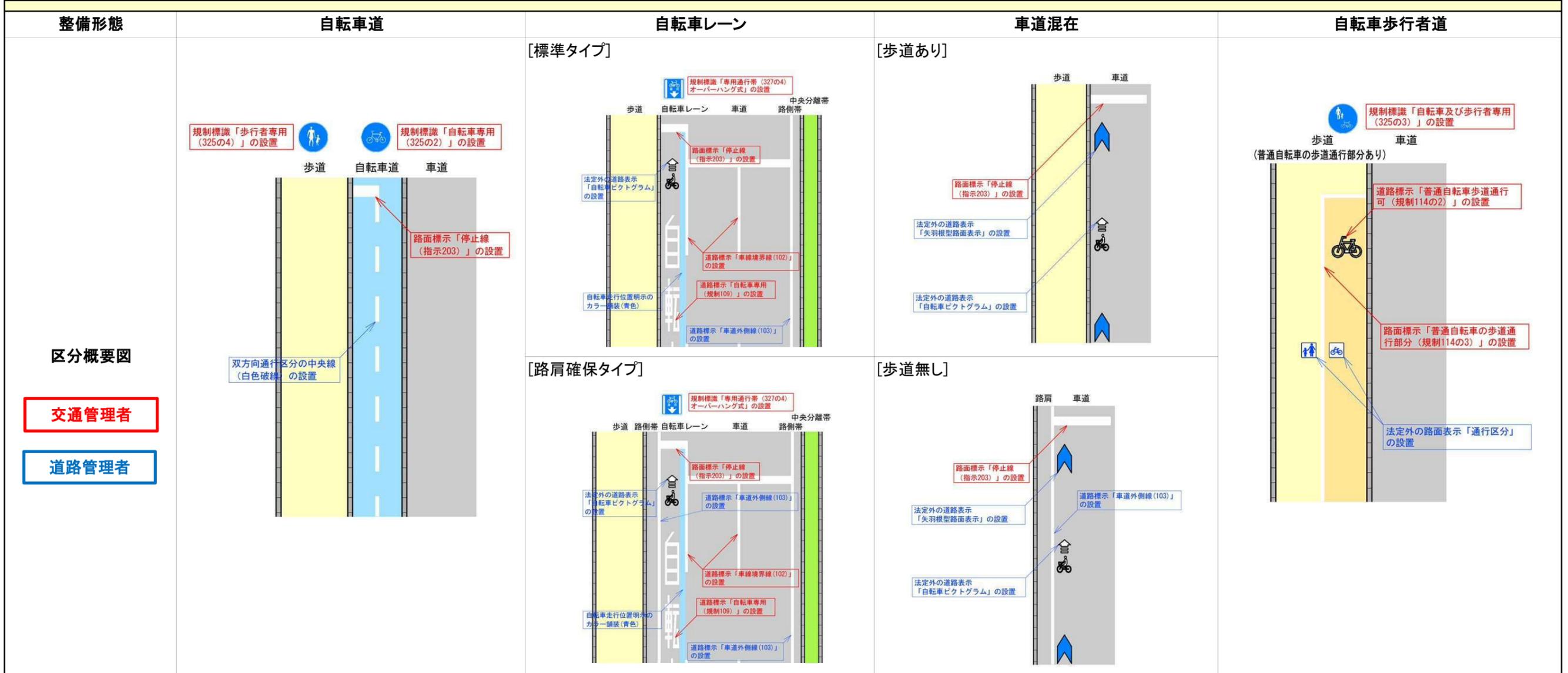
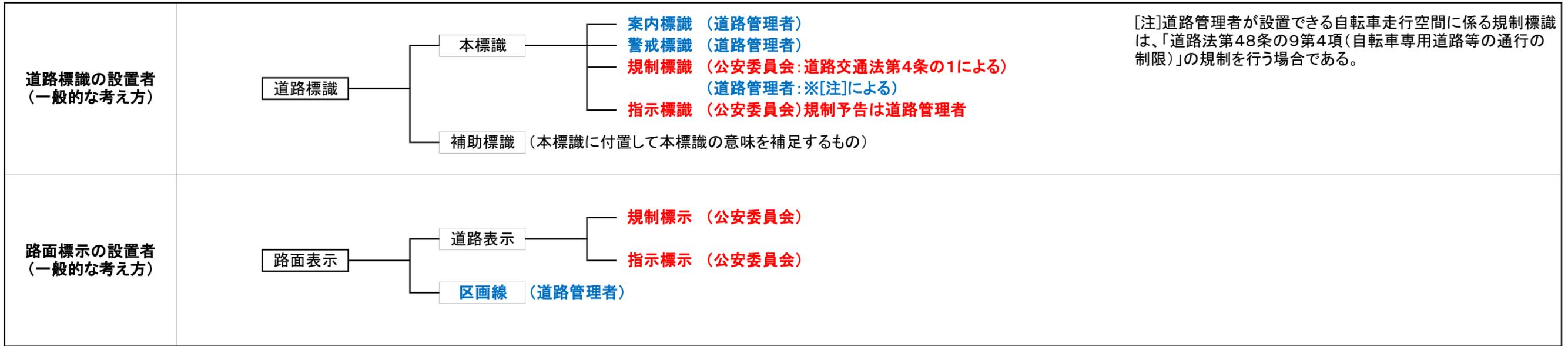


第6章 その他参考資料

1. 交通管理者（公安委員会）、道路管理者（行政）の施工範囲

自転車走行空間の整備に於ける交通管理者(公安委員会)、道路管理者(行政)の施工範囲



自転車道

規制標識「歩行者専用
(325の4)」の設置

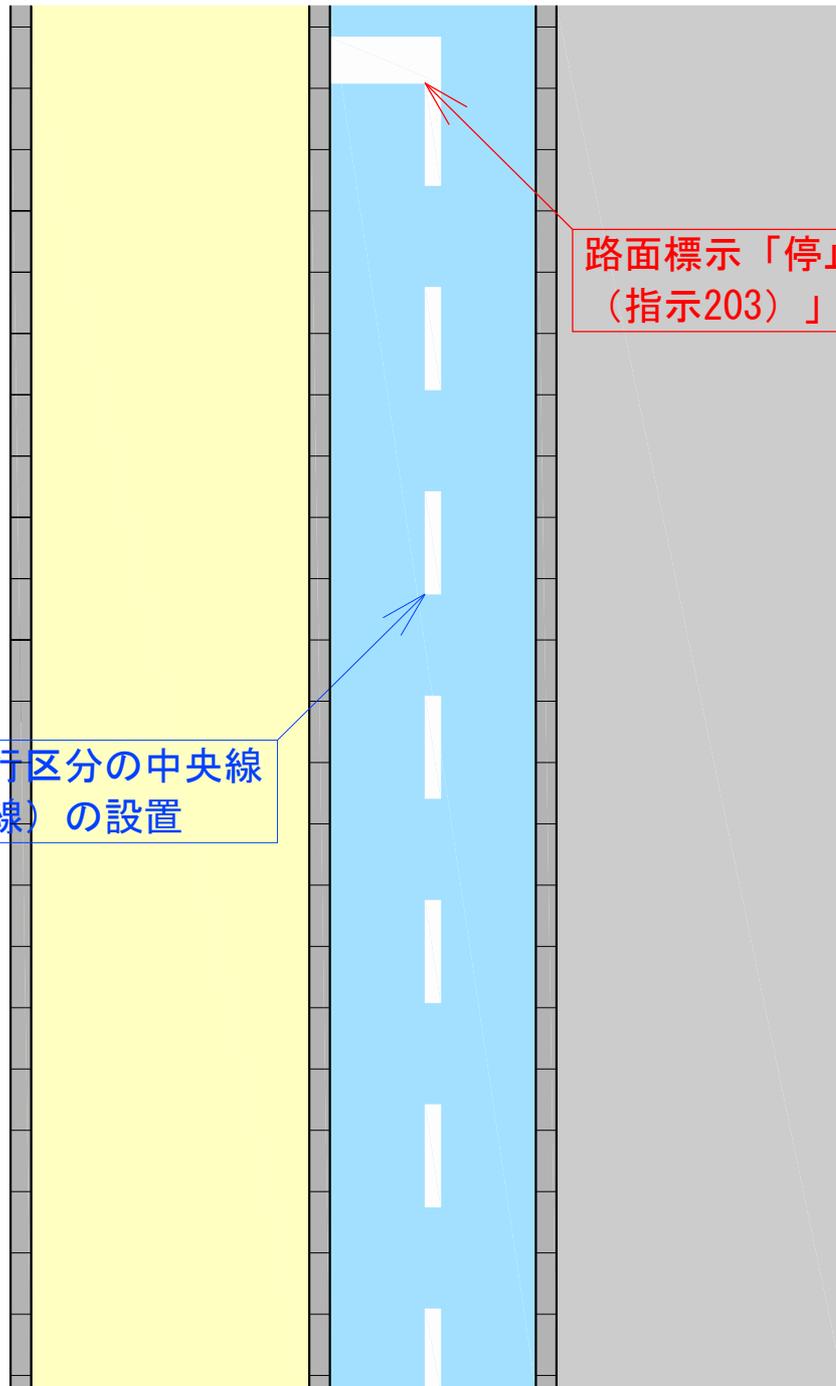


規制標識「自転車専用
(325の2)」の設置

歩道

自転車道

車道



路面標示「停止線
(指示203)」の設置

双方向通行区分の中央線
(白色破線)の設置

自転車レーン [標準タイプ]



規制標識「専用通行帯 (327の4) オーバーハング式」の設置

歩道

自転車レーン

車道

中央分離帯
路側帯

法定外の道路表示
「自転車ピクトグラム」
の設置



路面標示「停止線
(指示203)」の設置

道路標示「車線境界線(102)」
の設置

道路標示「自転車専用
(規制109)」の設置

道路標示「車道外側線(103)」
の設置

自転車走行位置明示の
カラー舗装(青色)

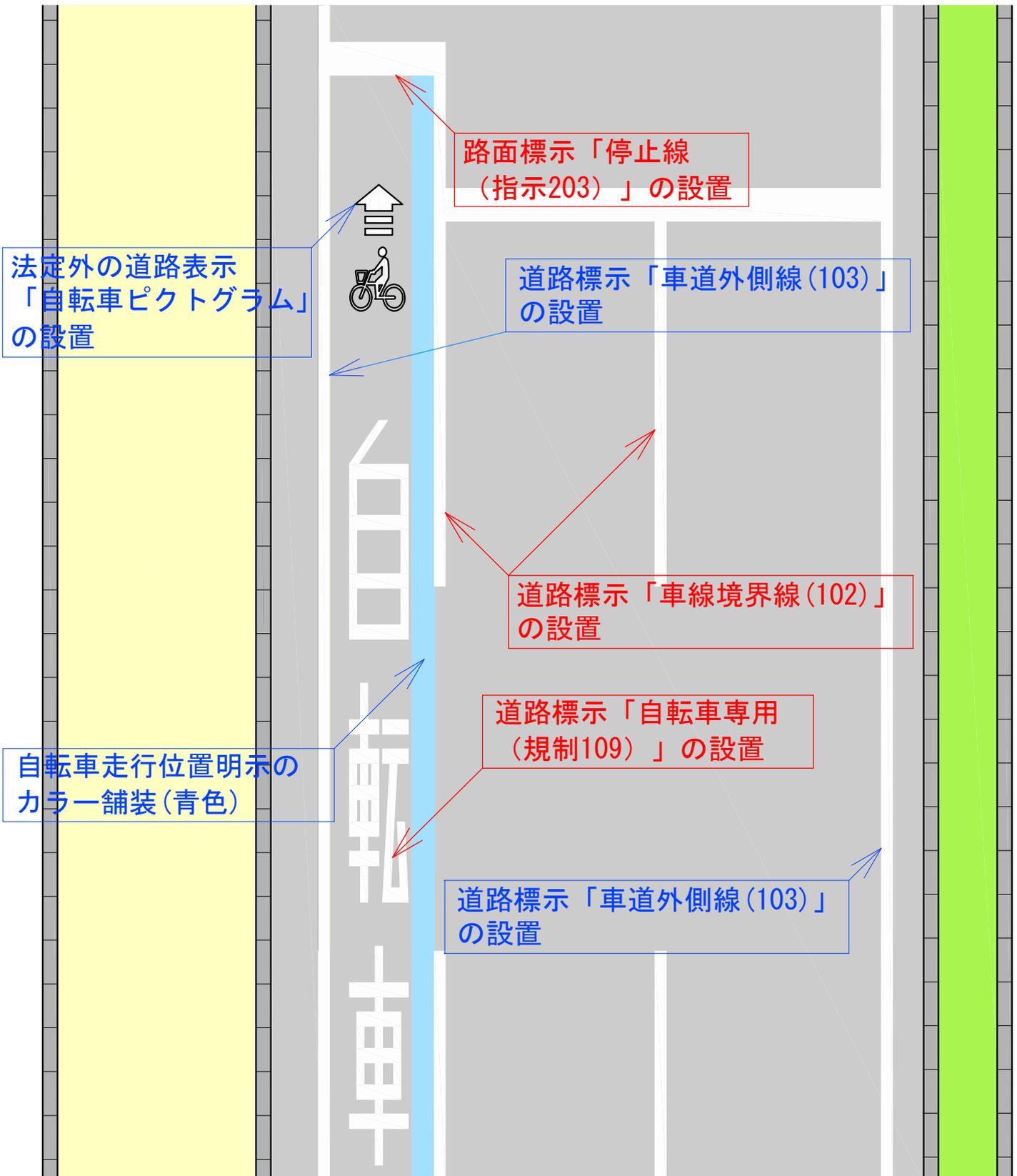
自転車レーン [路肩確保タイプ]



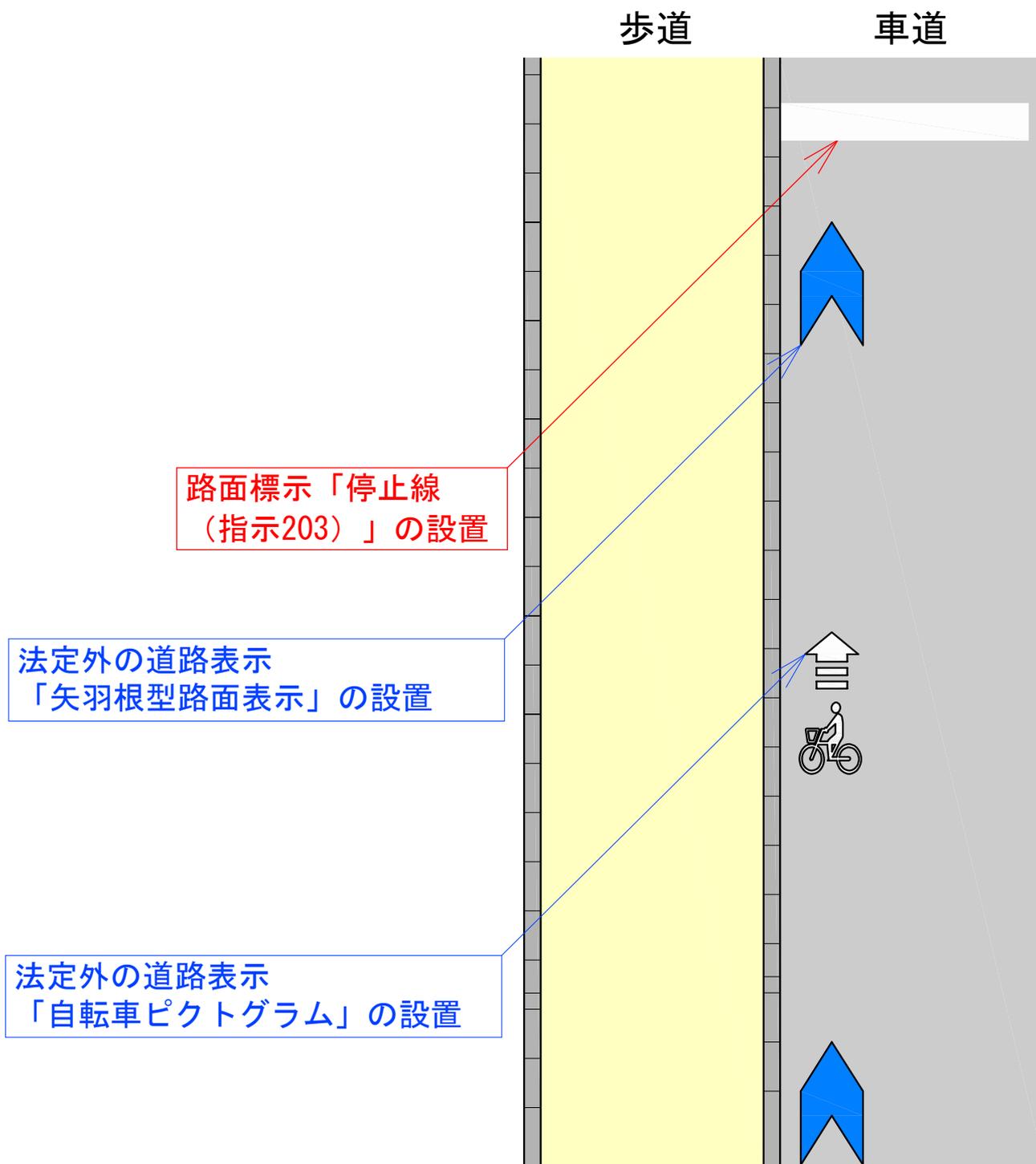
規制標識「専用通行帯 (327の4) オーバーハング式」の設置

中央分離帯

歩道 路側帯 自転車レーン 車道 路側帯



車道混在 [歩道あり]



自転車歩行者道（分離タイプ）

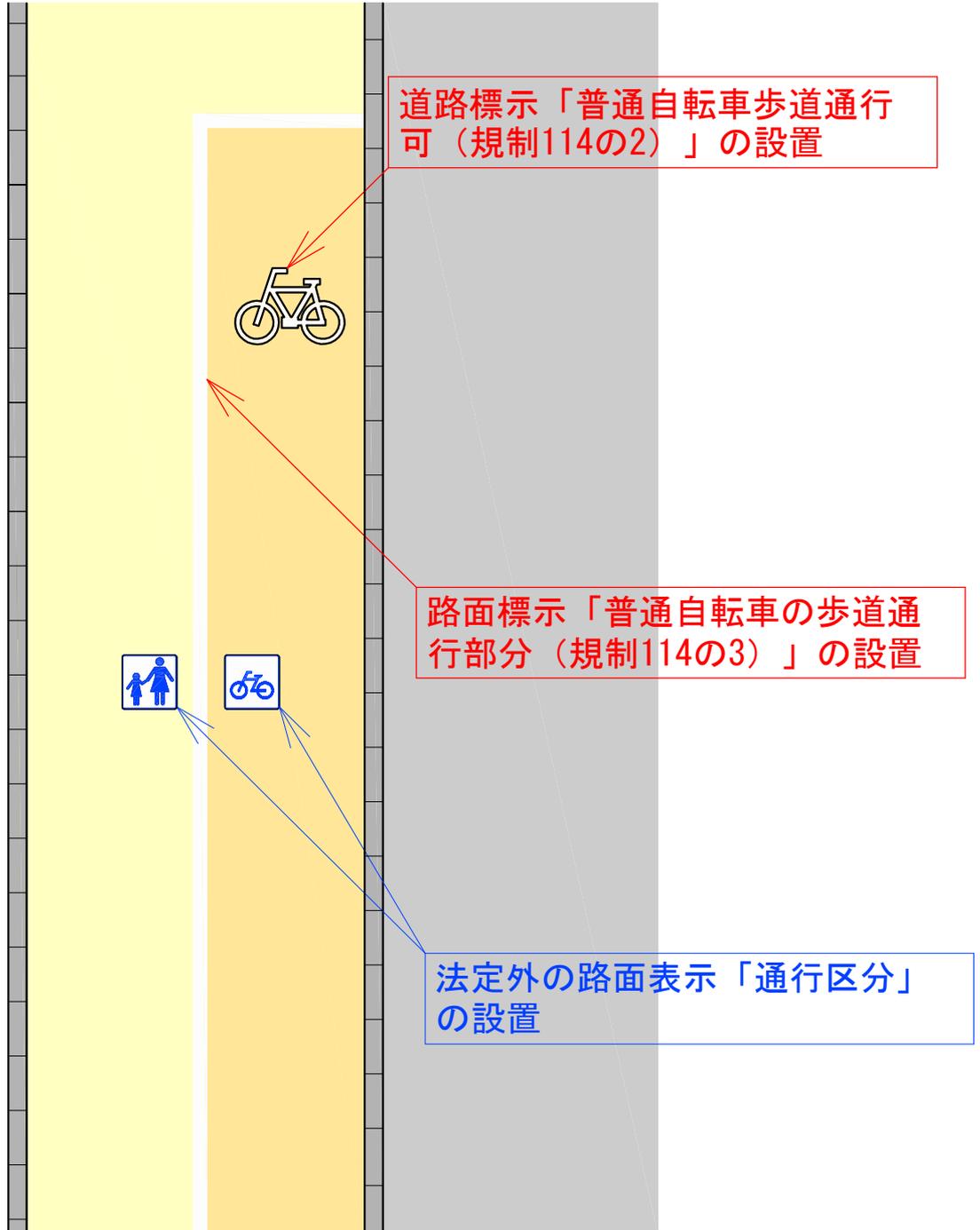


規制標識「自転車及び歩行者専用
(325の3)」の設置

歩道

車道

(普通自転車の歩道通行部分あり)



2. 公安委員会上申資料

公安委員会上申資料

	前年度			今年度												来年度							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
第1回	上申		審議・決済 意思決定予定5/1	単価決済 設計	工事施工																		
第2回	上申			審議・決済 意思決定予定6/2	設計	工事施工																	
第3回	上申				審議・決済 意思決定予定7/1	設計	工事施工																
第4回	上申					審議・決済 意思決定予定8/1	設計	工事施工															
第5回	上申						審議・決済 意思決定予定9/1	設計	工事施工														
第6回	上申							審議・決済 意思決定予定10/1	設計	工事施工													
第7回	上申								審議・決済 意思決定予定11/4	設計	工事施工												
第8回	上申									審議・決済 意思決定予定12/1	設計	工事施工											
第9回	上申(新設道路)										決裁予定 1/5	設計	工事(新設道路)										
第10回	上申											審議・決済 意思決定予定2/2											
第11回	上申												審議・決済 意思決定予定3/2										
第1回	上申													審議・決済 意思決定予定5/1	単価決裁 設計	工事施工							

3. 特記仕様書

3-1. 基本計画策定業務用

特記仕様書 ※基本計画策定業務用

本特記仕様書は、「□□○号線自転車走行空間基本計画策定業務」に適用する。

1 本業務委託は、本特記仕様書を含む設計書によるほか、次の各項目によるものとする。

- ・ 北九州市自転車利用環境計画
- ・ 北九州市自転車走行空間整備標準仕様書（案）
- ・ 安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン
- ・ 測量・調査・設計業務共通仕様書（北九州市版）
- ・ 北九州市公共測量作業規定
- ・ 測量法
- ・ 労働安全衛生法
- ・ その他関係法規、資料

2 目 的

本委託は、道路幾何条件や現地状況を把握した上で、自転車走行空間の整備形態の選定を行い、既存道路空間の再配分による整備手法の基本計画を策定するものである。

3 委託内容

○自転車走行空間基本計画

- ・ 既存の1/500地形図（貸与するTIFデータ形式）を利用し、現地調査による車線構成、横断歩道、交差点形状、信号配置等の状況を反映した現況図となる様、編集作業を行う。

※植樹帯・植樹樹、歩道切り下げ範囲（車両乗り入れ）、バス専用レーンについては着色し、見やすくすること。

- ・ 上記にて編集作成した地形図に自転車走行空間の基本計画を作成（道路標示、法定外路面表示、注意喚起表示等の配置計画も含む）
- ・ 交通状況及び現地状況による自転車走行空間の検討
- ・ 関係機関の協議資料作成

※警察協議必要資料

- ①表紙、目次
- ②自転車走行空間検討一覧表
- ③自転車走行空間ネットワーク図（○○区域）

④位置図

⑤全体平面図

⑥現地状況図

⑦整備計画図（拡大版、路線全体版 S=1/500）

⑧バス停の時刻表（対象路線がバス路線網に該当する場合）

⑨道路構造令の取り纏め

- ・ 一般部（現道幅員構成再配分）の平面図・標準断面図
- ・ 特殊部（バス停留所部：バスベイ型及びストレート型）の平面図・標準断面図
- ・ 交差点部（信号交差点3箇所、細街路交差点を含む）の平面図・標準断面図
- ・ 選定整備手法による概算工事費の算出（撤去及び整備に関する改造費用等）
- ・ 選定した自転車走行空間において、整備した際に走行上支障となりそうな側溝破損箇所や路面舗装状況を把握し、実施設計に向けての改良箇所及び改良内容の提案を取り纏める。

※改良する付属物とは、計画策定した自転車走行範囲の側溝・柵類の破損箇所、既存マンホール（仕切弁等含む）周りの段差、舗装の不陸・わだち、柵蓋（滑り止め加工を施していない物）、電柱・標識類などが対象となる。

また、グレーチング蓋の普通目については自転車走行方向に車輪が挟まる懸念があるタイプについては、細目への取替えを考慮すること。

4 成果品

○本業務の成果品は、下記のとおりとする。

- ・ 報告書：キングファイル2部（CDデータ1枚、図面はCAD及びDocuWorksとする。）

なお、成果品及び調査資料については、全て委託者に帰属するものとし、受託者は委託者の承諾なしに業務内容を複写及び他に漏らしてはならない。

- ・ 警察協議完了資料：県警本部協議が最終的に完了した時点で、協議資料一式を紙ファイル4部（地域毎に色指定有、うち1部はCDデータ添付）を提出のこと。

※4部の内訳・・・・・・・・道路維持課、整備事務所、所轄警察署、県警本部

※ファイル色指定・・・・①小倉地区（黄色）

②南小倉地区（黄色）

③城野地区（黄色）

④戸畑地区（緑色）

⑤下曾根地区（灰色）

⑥折尾地区（青色）

⑦徳力地区（赤色）

5 打合せ協議

打合せ協議は、業務着手時、成果品納入時、及び中間打合せを1回行うものとする。
但し、必要に応じて監督員の要望があった場合には関係機関協議に同席するものとする。

※関係機関とは、所轄警察署、県警本部、対象路線に関係する高等学校等が対象
※協議の流れは、①市→②所轄警察署→③県警本部→④市→⑤所轄警察署
→⑥県警本部・・・・となり、計画策定するまでの修正内容等は流動的である。

6 工 期

契約締結日～平成〇〇年〇月〇日

その他、本特記仕様書に定めのない事項又は、疑義が生じた場合は、協議の上決定するものとする。

警察協議必要資料の作成要綱（参考）

◎連続した路線であっても、路線毎に取り纏めることを基本とする。

1. 表紙、目次
→路線名の記載、項目及びページ番号
2. 自転車走行空間検討一覧表
→位置図、諸条件、整備形態選定フロー、路線平面図、道路構造令一覧（適用基準及び現況の対比）、代表幅員構成（現況横断面写真、現況横断及び計画横断）
3. 自転車走行空間ネットワーク図（〇〇区域）
→対象路線範囲及び路線名称
4. 位置図
→対象路線範囲、路線名称、路線延長、道路幅員、周辺主要施設（学校等の公共施設、JR駅、駐輪場等）
5. 全体平面図
→「自転車及び歩行者専用」の規制の有無及び規制区間、道路縦断勾配、規制標識の種類・配置（規制速度、自転車及び歩行者専用、ほか）
6. 現地状況図
→現地状況写真、写真撮影方向、信号配置、路面表示、交差点名称
7. 整備計画図（拡大版、路線全体版）
→計画平面、計画断面（現況断面との対比）、滞留長、テーパー長、シフト長
8. バス停の時刻表※バス路線が対象
→バス停の位置図、時刻表の写真（平日・土曜・日祝日別）、バスの交通量（ピーク時間最大）
9. 道路構造令の取り纏め
→位置図、現況の標準断面図（一般部、交差点部）、適用基準・本計画採用値等の対比

※その他必要に応じ、資料を追加するものとする。（例：自転車歩行者交通量調査結果）

3-2. 詳細設計業務用

特記仕様書 ※詳細設計業務用

本特記仕様書は、「□□○号線自転車走行空間詳細設計業務委託」に適用する。

1 本業務委託は、本特記仕様書を含む設計書によるほか、次の各項目によるものとする。

- ・ 北九州市自転車走行空間整備標準仕様書（案）
- ・ 安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン
- ・ 測量・調査・設計業務共通仕様書（北九州市版）
- ・ 北九州市公共測量作業規定
- ・ 測量法
- ・ 労働安全衛生法
- ・ その他関係法規、資料

2 目 的

本業務は、自転車走行空間基本計画策定済み路線である「□□○号線」の自転車走行空間の整備を行うことを目的とし、工事発注に必要な図面・数量・報告書の作成による詳細設計を行うものである。

3 委託対象箇所

委託箇所は、北九州市□□区○○△丁目 路線名：□□○号線（延長：○.○km）

4 通 則

- 1) 受託者（以下「乙」という）は、業務着手にあたり、委託者（以下「甲」という）と詳細な協議を行うものとする。
また、本特記仕様書に明示していない事項、あるいは作業過程において疑義を生じた場合は、すみやかに甲と協議し、その指示を受けなければならない。
- 2) 乙は、業務に応じた技術を有するものが作業にあたるものとする。
- 3) 乙は、業務内容及び業務に係る資料を他に漏らしたり、当該業務目的以外に使用してはならない。

5 業務内容

1) 作業計画

業務の目的・趣旨を把握したうえで設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成するものとする。

※委託内容により、作業計画の項目は必ずしも必要とはならないので、設計書の内容により確認すること。

2) 現地踏査

自転車走行空間を整備する上で、設計に必要となる範囲の現地状況を把握・確認し、基本計画にて策定済みの整備計画の確認を行う。

また、自転車の走行上支障になりそうな路面の不陸や構造物の劣化等、整備に支障となりそうな内容の確認を把握し、監督員に報告するものとする。

3) 設計図作成

基本計画資料及び現地踏査結果に基づき、工事発注に必要な各種設計図を作成する。

※計画平面図、標準横断図（各パターン毎）、各詳細図、構造図、撤去図、他

4) 数量計算書作成

設計図に基づき、設計積算に必要な数量の算出を行う。

5) 照査

業務の主旨、設計方針を踏まえて、本業務全般における設計成果を照査する。

6) 報告書作成

業務成果のとりまとめを行う。

7) 設計協議

業務着手時、成果品納入時の合計2回を基本とする。

但し、必要に応じて監督員の要望があった場合には関係機関協議に同席するものとする。

※関係機関協議は、警察協議（所轄署・県警本部）を想定している。基本計画策定済み路線に於いては基本的に県警協議が完了しているが、現地状況により変更が必要な場合や、公安委員会との調整が必要な場合を対象とする。

6 成 果 品

- 1) 成果品の提出部数及び提出先は次のとおりとする。
 - ①提出部数：報告書 2部 電子データ 1部
 - ②提 出 先：北九州市建設局 ○○整備事務所 工務第○課
- 2) 成果品内の設計図及び数量計算書については、監督員の指示があった場合は指示された区間ごとに分割し、提出するものとする。
- 3) 成果品及び調査資料等の帰属については、すべて甲に帰属するものとし、乙は甲の承諾なしに、業務内容を複写及び他に漏らしてはならない。

7 貸与資料

「□□○号線自転車走行空間基本計画策定業務委託 報告書 平成○○年○月」

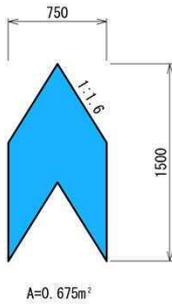
4. 概算工事費算出用参考単価

自転車走行空間整備 概算工事費算出用参考単価

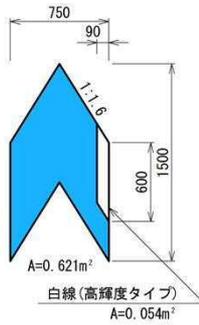
工種	種別・細別・規格	単位	数量	単価(直工):円	備考
区画線設置工	実線、W=15cm、溶融式手動	m	1.0	240	
	破線、W=15cm、溶融式手動	m	1.0	240	
	矢印、記号、文字(15cm換算)	m	1.0	470	
	[文字:自転車専用]	箇所	1.0	20,180	L=42.93m(15cm換算)
	[文字:自転車]	箇所	1.0	11,940	L=25.40m(15cm換算)
	高視認性区画線、実線、W=15cm	m	1.0	560	
区画線消去工	ウォータージェット式(600m未満)	式	1.0	390,000	
	ウォータージェット式(600m以上)	m	1.0	650	
路面表示	常温塗布式カラー舗装	m ²	1.0	2,800	
	[帯状路面表示:W=1,500mm]	m	1.0	4,200	A=1.50m ²
	[帯状路面表示:W=1,000mm]	m	1.0	2,800	A=1.00m ²
	[帯状路面表示:W=300mm]	m	1.0	840	A=0.30m ²
	[矢羽根型路面表示:標準仕様]	箇所	1.0	1,890	A=0.675m ²
	[矢羽根型路面表示:標準仕様(高輝度)]	箇所	1.0	2,080	A=0.621m ² +0.054m ²
	[矢羽根型路面表示:コンパクト仕様]	箇所	1.0	630	A=0.225m ²
	自転車ピクトグラム(矢印+自転車)	箇所	1.0	4,780	路線延長L=500m以下(片側)
切削工	切削オーバーレイ、7cm以下	m ²	1.0	2,050	
	殻運搬(路面切削)、10.5km以下	m ³	1.0	1,410	
	投棄料等(アスファルト切削廃材)	m ³	1.0	7,050	
側溝補修工	落蓋式側溝蓋設置工(材工共)300	m	1	4,190	
	グレーチング側溝蓋取替え350用	箇所	1	16,760	

矢羽根型路面表示詳細図

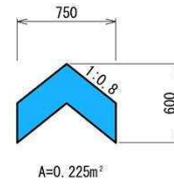
標準仕様



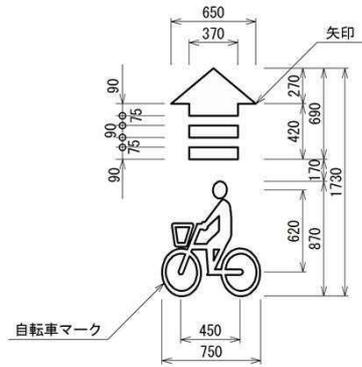
標準仕様(高輝度タイプ)



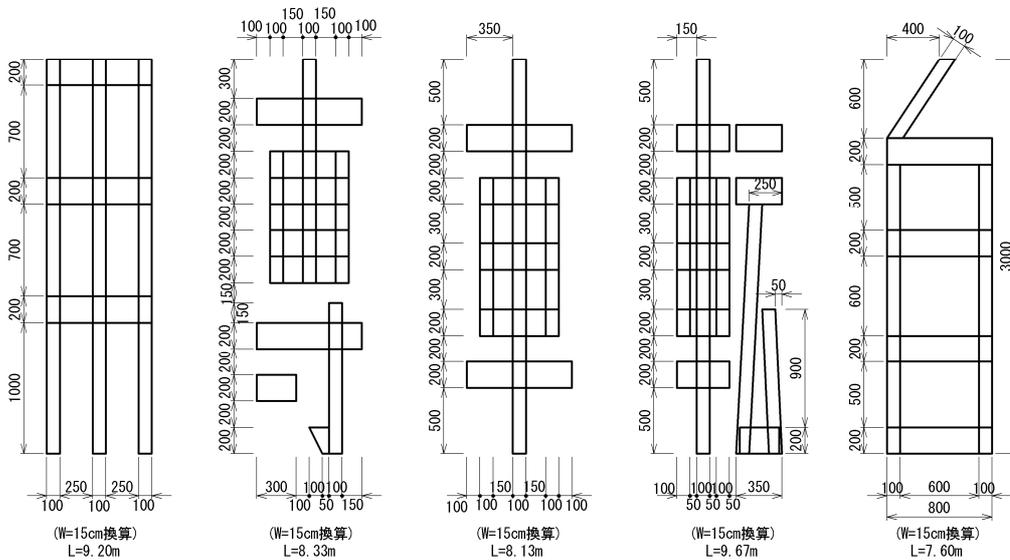
コンパクト仕様



自転車ピクトグラム詳細図



文字図形詳細図



5. 警察協議資料一式《参考事例》

大浦1号線自転車走行空間基本計画策定業務委託

(北九州市八幡西区大浦一丁目ほか)

大浦1号線警察協議資料

平成〇〇年〇月〇〇日

北九州市建設局 道路部 道路維持課

会社名

◇ 目 次

1.自転車走行空間検討一覧表	1
2.整備形態選定フロー図	2
3.自転車走行空間ネットワーク図(折尾区域)	3
4.位 置 図	4
5.全体平面図	5
6.現地状況図 (その1~5)	6
7.整備計画図	
その1~5	11
8.バス停の時刻表	
大浦三丁目(上り線・下り線)	16
西門前(上り線・下り線)	18
9.道路構造令の取り纏め	20

大浦1号線

1. 諸条件

- ・箇所：北九州市八幡西区大浦1丁目ほか
- ・延長・幅員：L=830m, W=15.00m
- ・設計速度：V=50 km/h ※想定
- ・規制速度：V=40km/h（規制標識あり）
- ・交通量：9,007台/12h、11,889台/日 ※大型車混入率：4.1%
- ・自転車走行空間：車道混在

2. 位置図



3. 道路構造令

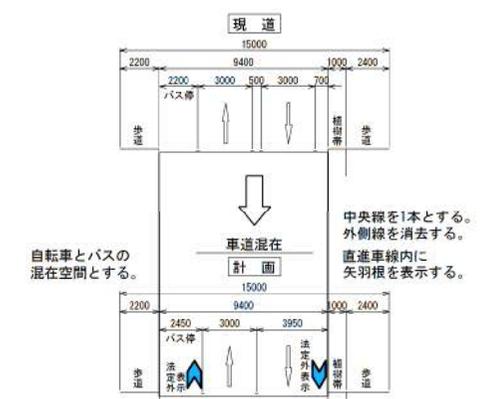
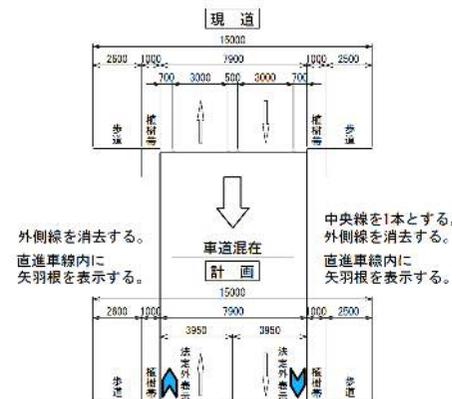
		適用基準（第4種第2級）	現況
設計速度 (km/h)		60, 50km/h 又は 40km/h	50km/h (規制速度からの想定である)
車線数		2車線	2車線
車線幅員 (m)	単路部	3.0m	3.0m
	交差点部直進車線	3.0m または 2.75m	2.75m
	交差点部付加車線	3.0m または 2.75m (2.5m)	2.75m
歩道幅員 (m)		4.0m 以上※自転車歩行者道 (歩行者多い)	1.5m~2.7m

4. 代表幅員構成

<標準部>

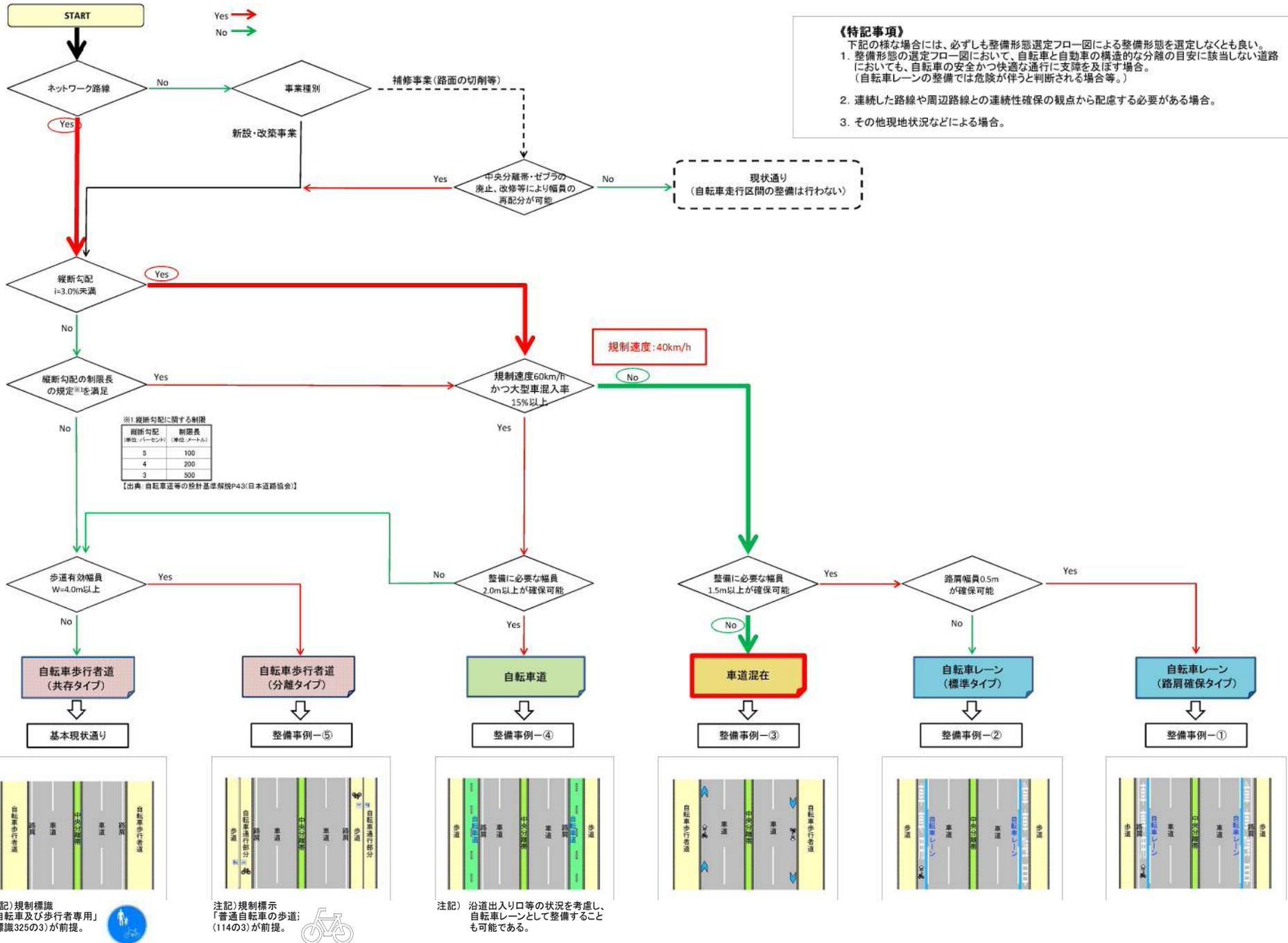


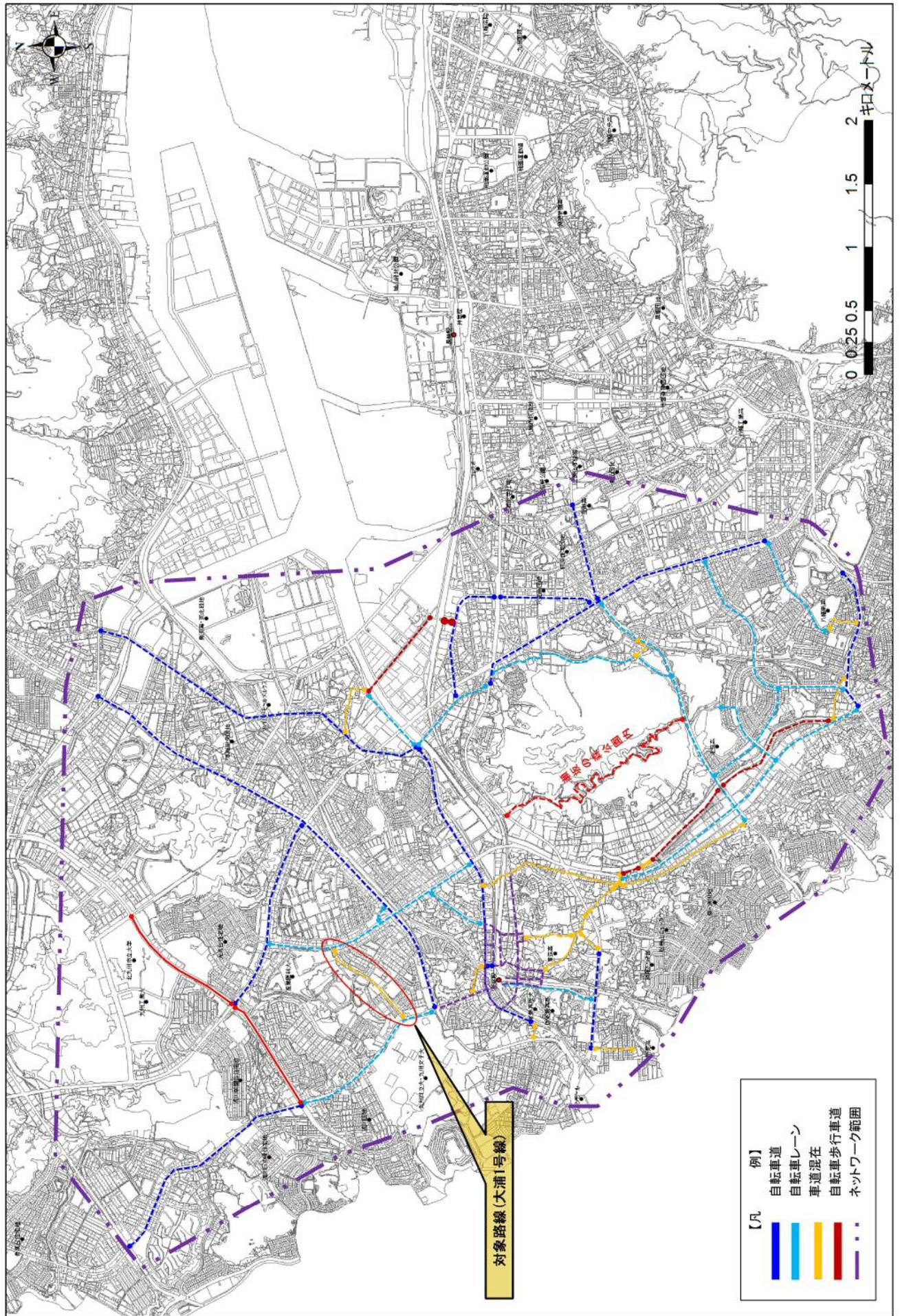
<バス停部>



整備形態 選定フロー図(案)

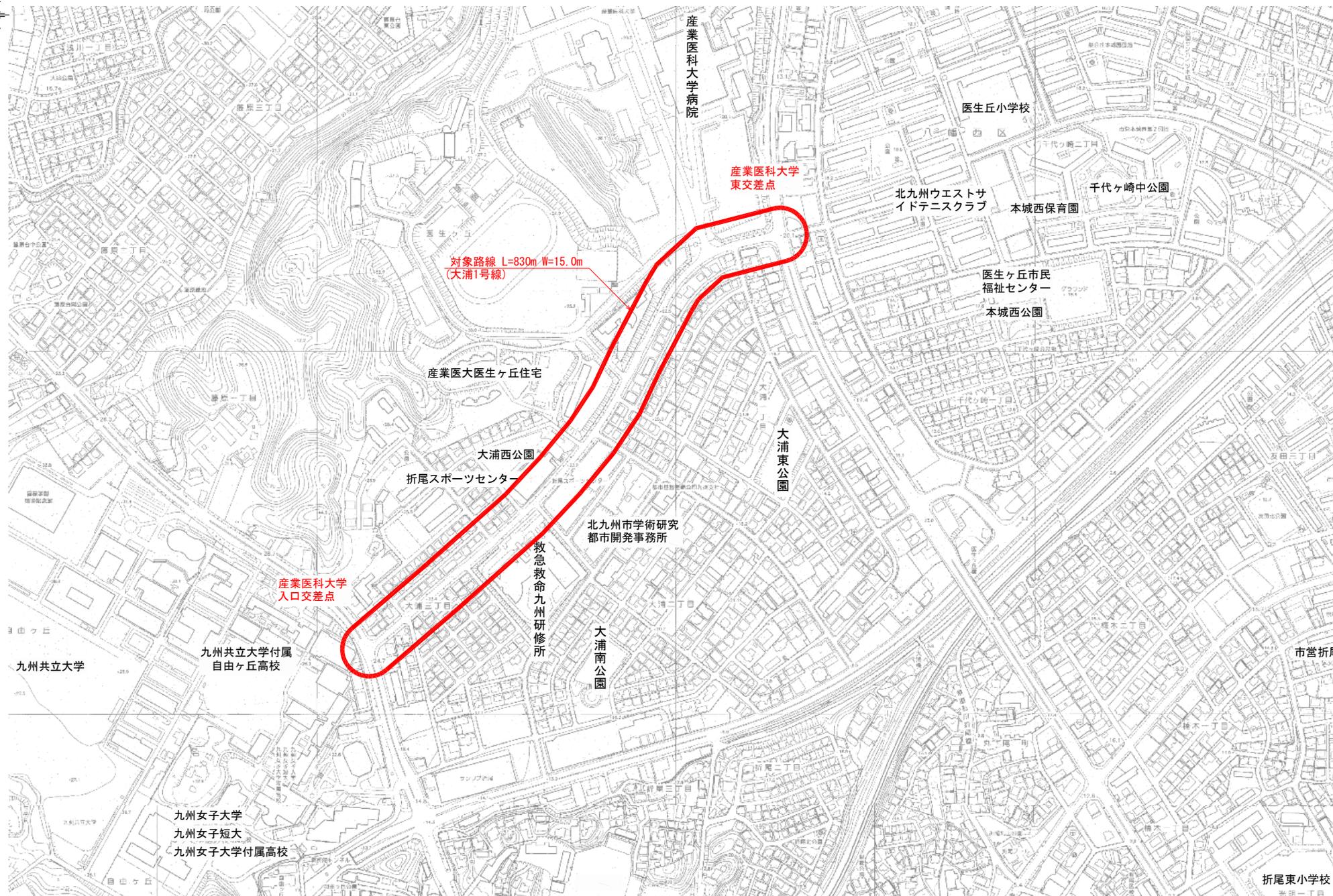
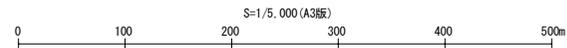
○対象路線:大浦1号線





位置図 S=1/5,000 (A3版)

<大浦1号線:産業医科大学入口交差点~産業医科大学東交差点>

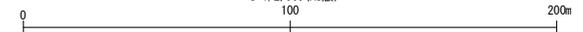


大浦1号線全体平面図 S=1/2,000 (A3版)

S=1/2,000 (A3版)
100

200m

全区間L=830m 「歩道：自転車及び歩行者専用」 ※スクールゾーン



約3.5%
L=60m

約2.0%
L=90m

約0.1%
L=80m

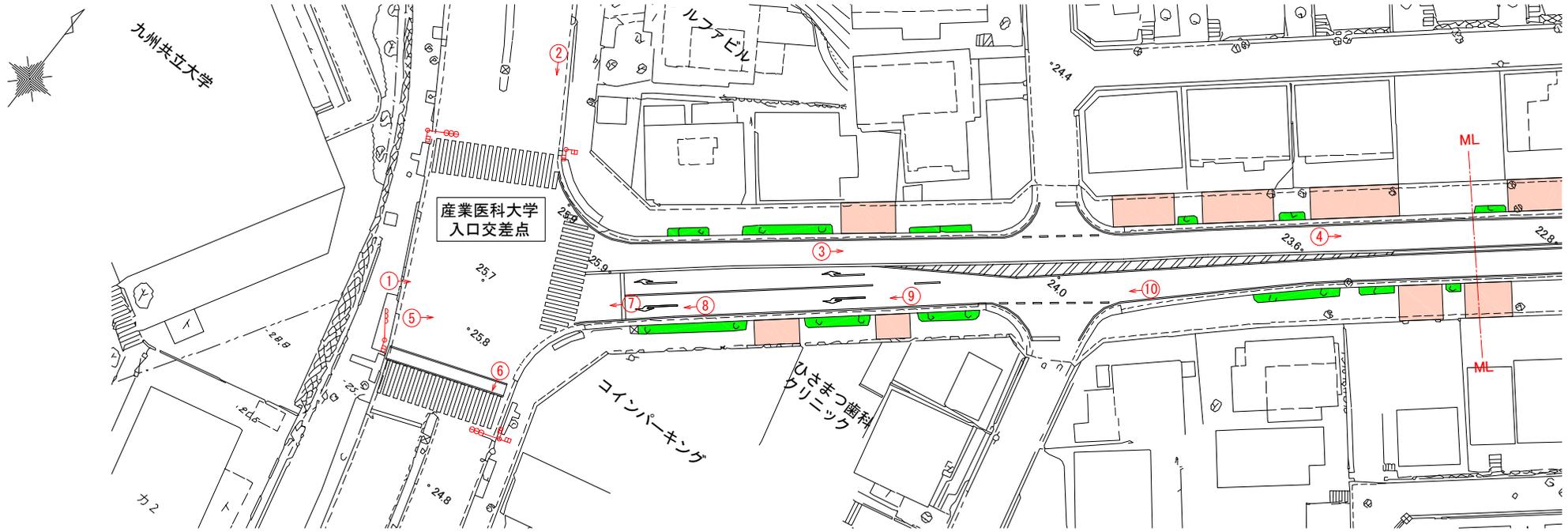
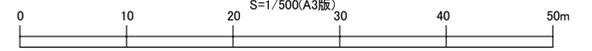
約0.7%
L=270m

約1.5%
L=240m

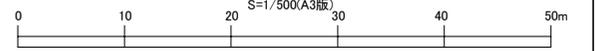
約1.0%
L=90m



現地状況図 S=1/500(A3版)
(大浦1号線:路線図その1)



現地状況図 S=1/500 (A3版)
 (大浦1号線:路線図その2)



⑪



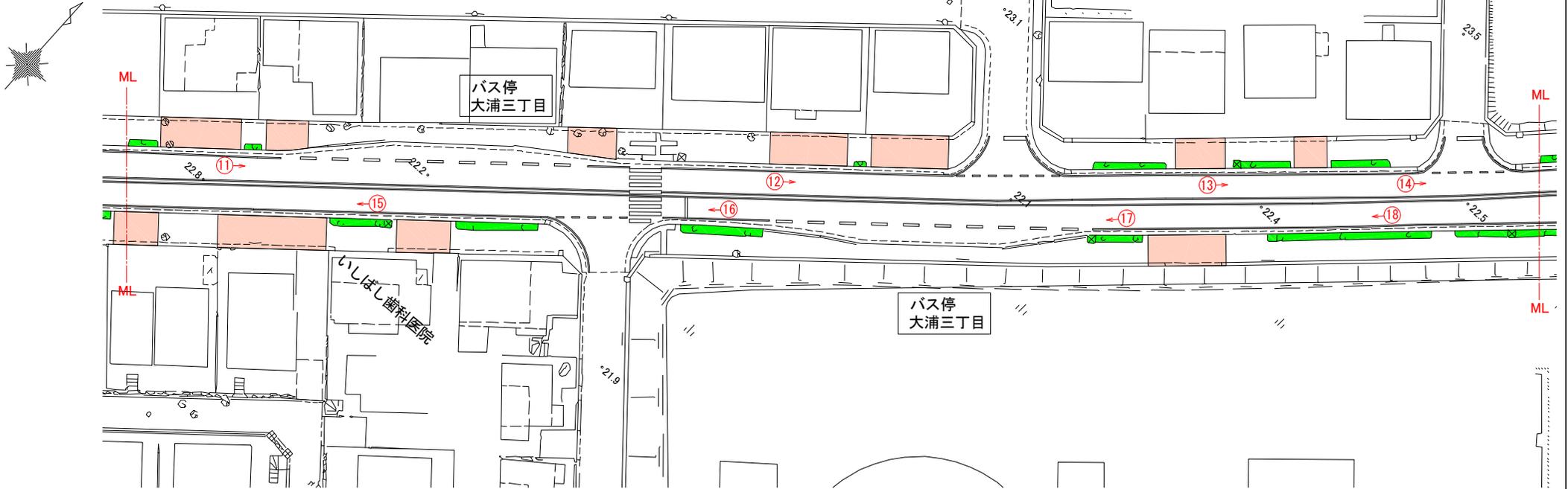
⑫



⑬



⑭



⑮



⑯



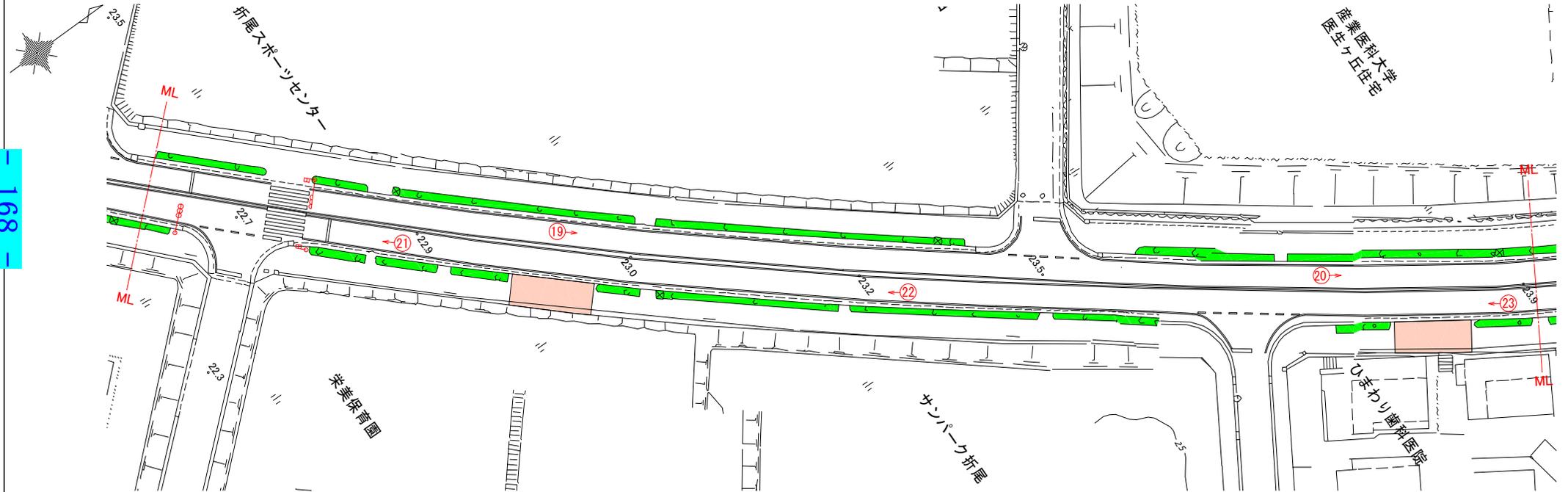
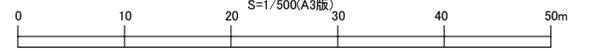
⑰



⑱

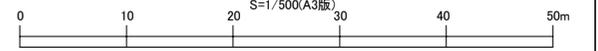


現地状況図 S=1/500 (A3版)
 (大浦1号線:路線図その3)



- 168 -

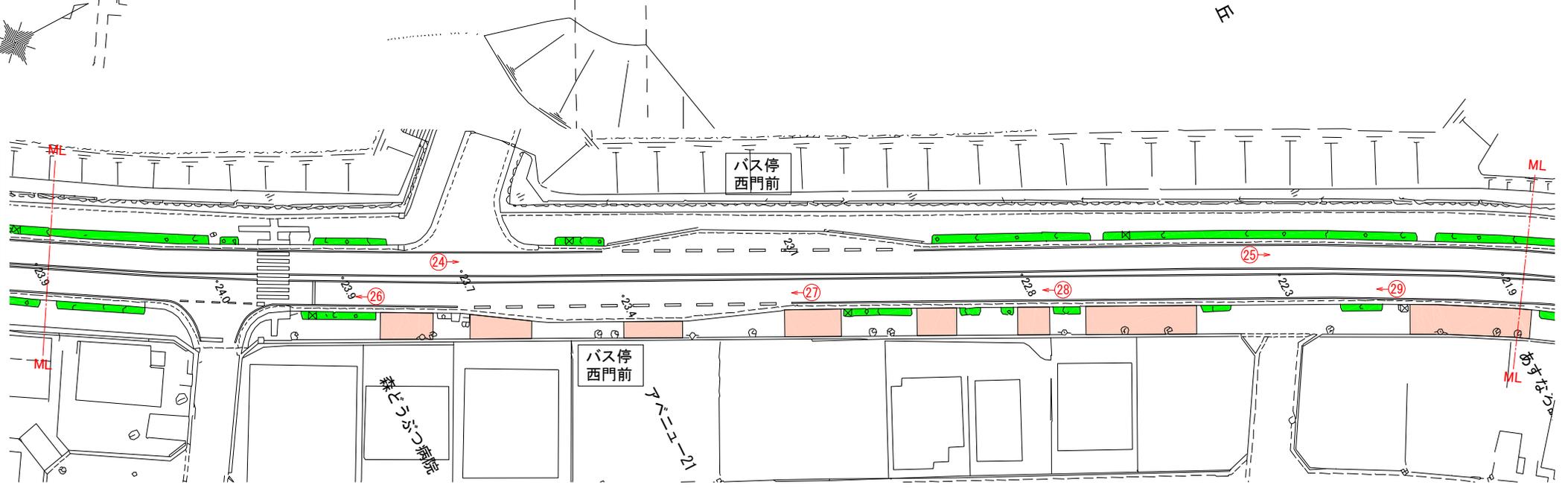
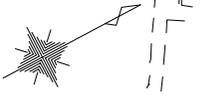
現地状況図 S=1/500 (A3版)
 (大浦1号線:路線図その4)



24



25



26



27



28

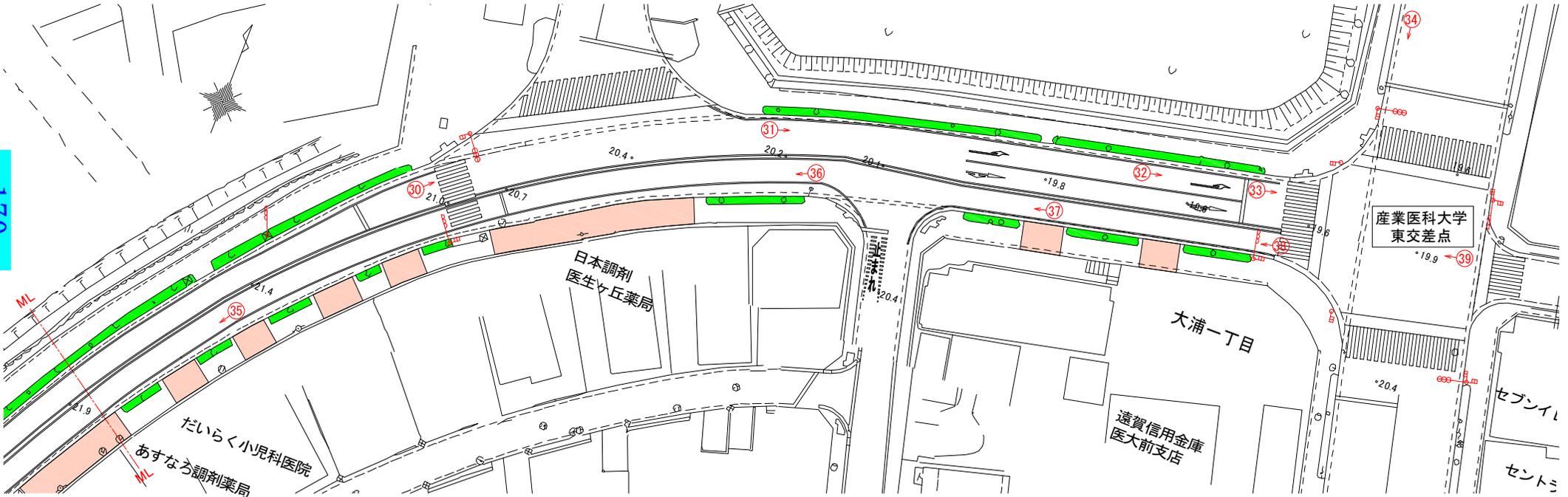


29

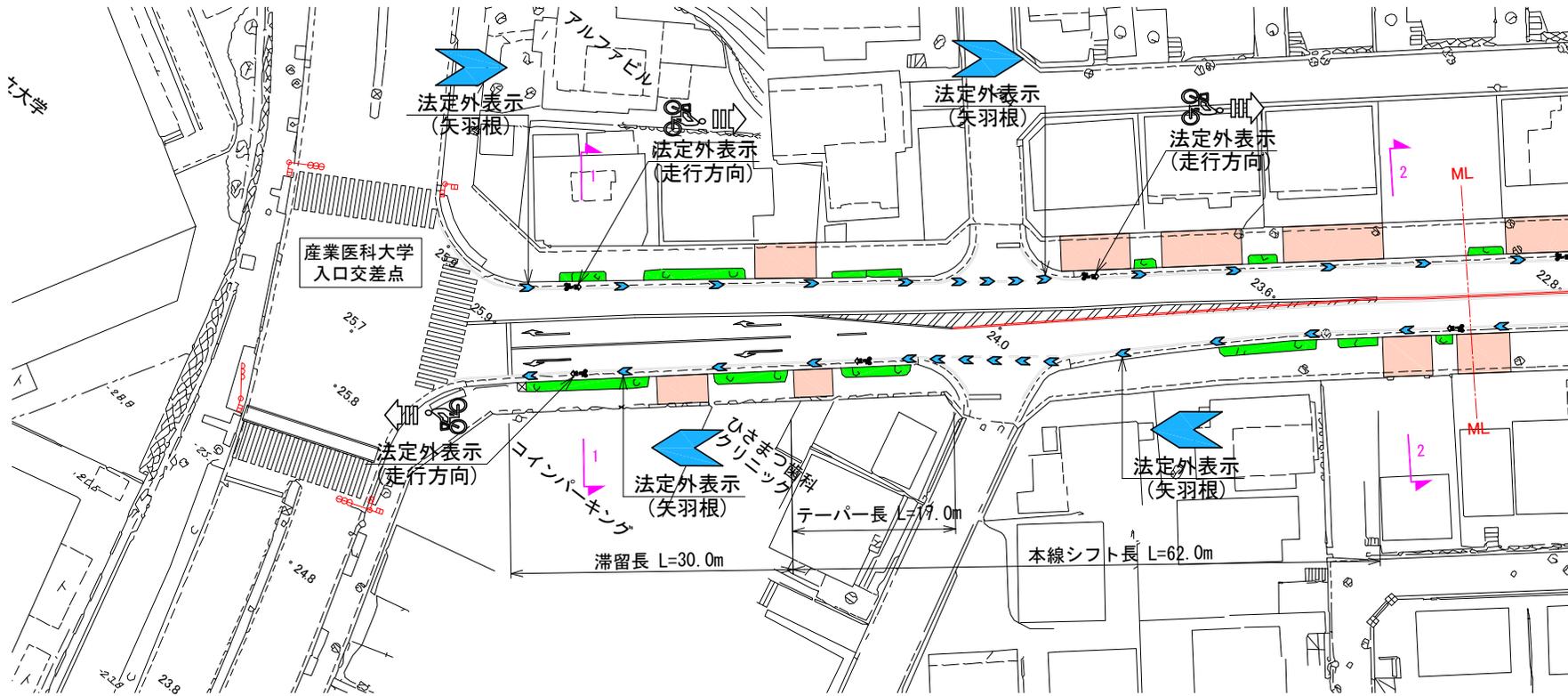
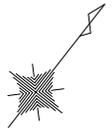


- 169 -

現地状況図 S=1/500(A3版)
(大浦1号線:路線図その5)

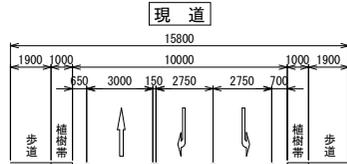


整備計画図 S=1/500 (A3版)
(大浦1号線:路線図その1)



- 171 -

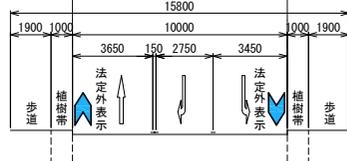
1-1 S=1/250 (A3版)



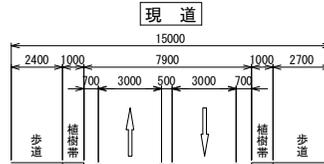
外側線を消去する。
直進車線内に
矢羽根を表示する。

車道混在
計画

外側線を消去する。
左折車線内に
矢羽根を表示する。



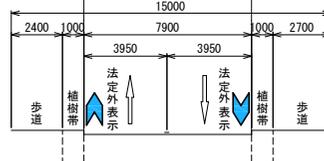
2-2 S=1/250 (A3版)



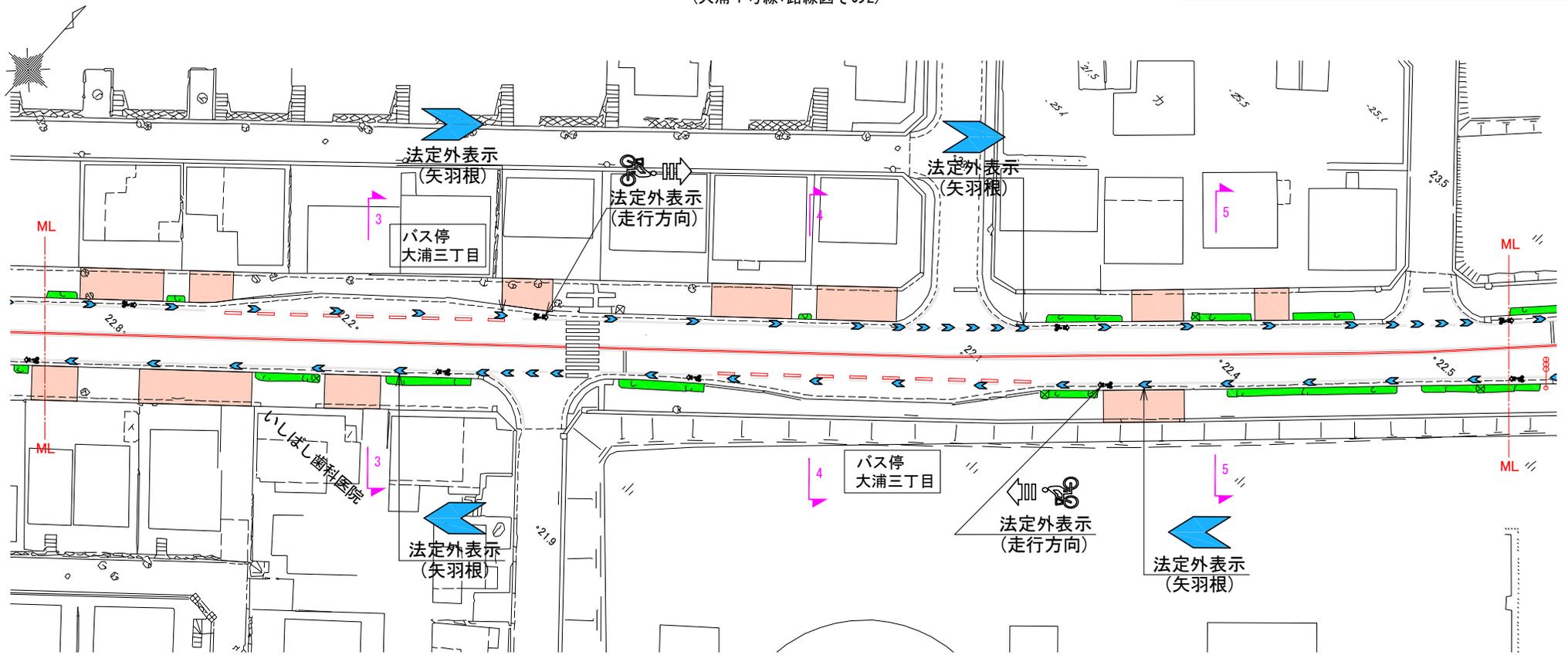
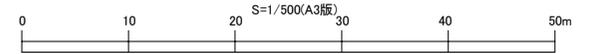
外側線を消去する。
直進車線内に
矢羽根を表示する。

車道混在
計画

中央線を1本とする。
外側線を消去する。
直進車線内に
矢羽根を表示する。

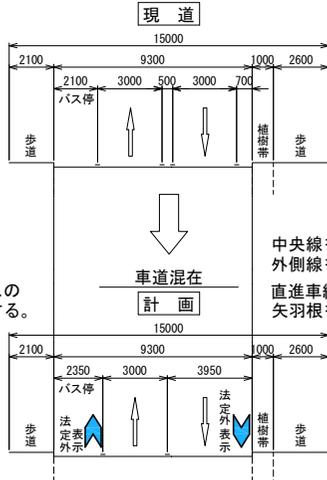


整備計画図 S=1/500 (A3版)
(大浦1号線:路線図その2)



- 172 -

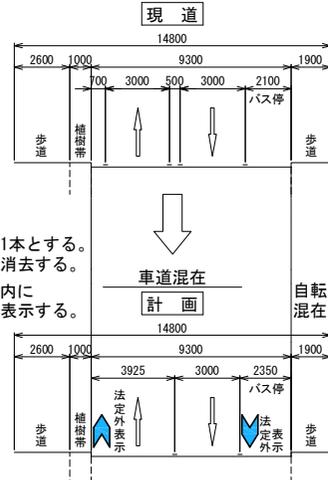
3-3 S=1/250 (A3版)



自転車とバスの混在空間とする。

中央線を1本とする。
外側線を消去する。
直進車線内に矢羽根を表示する。

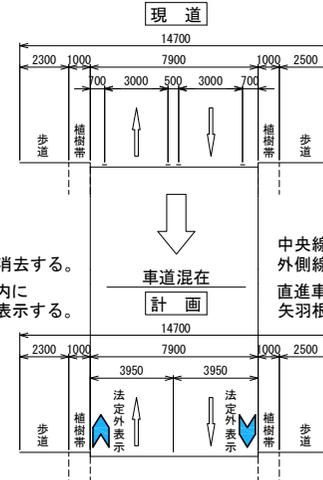
4-4 S=1/250 (A3版)



中央線を1本とする。
外側線を消去する。
直進車線内に矢羽根を表示する。

自転車とバスの混在空間とする。

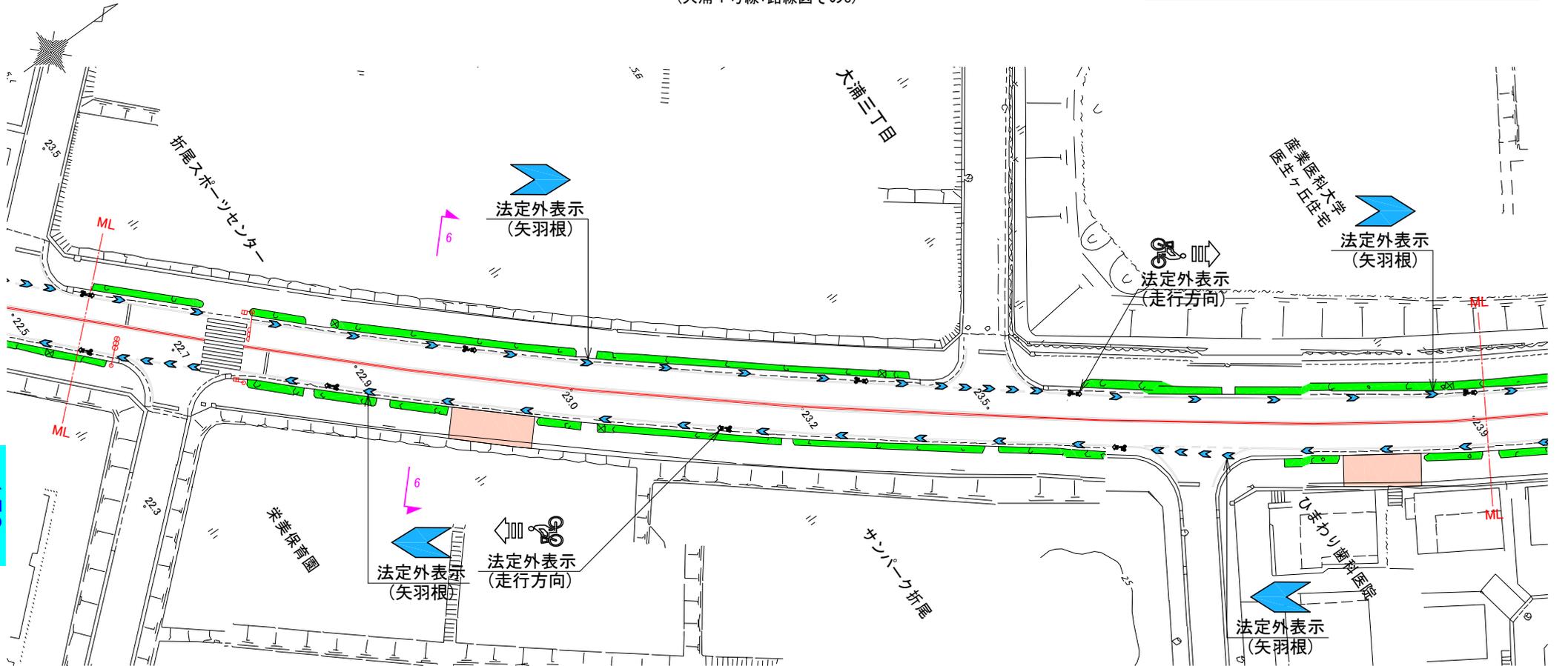
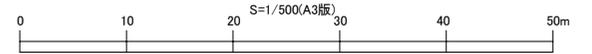
5-5 S=1/250 (A3版)



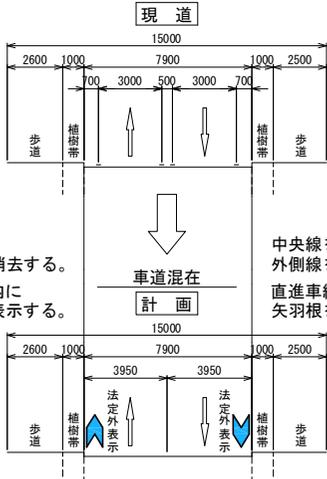
外側線を消去する。
直進車線内に矢羽根を表示する。

中央線を1本とする。
外側線を消去する。
直進車線内に矢羽根を表示する。

整備計画図 S=1/500(A3版)
(大浦1号線:路線図その3)



6-6 S=1/250(A3版)

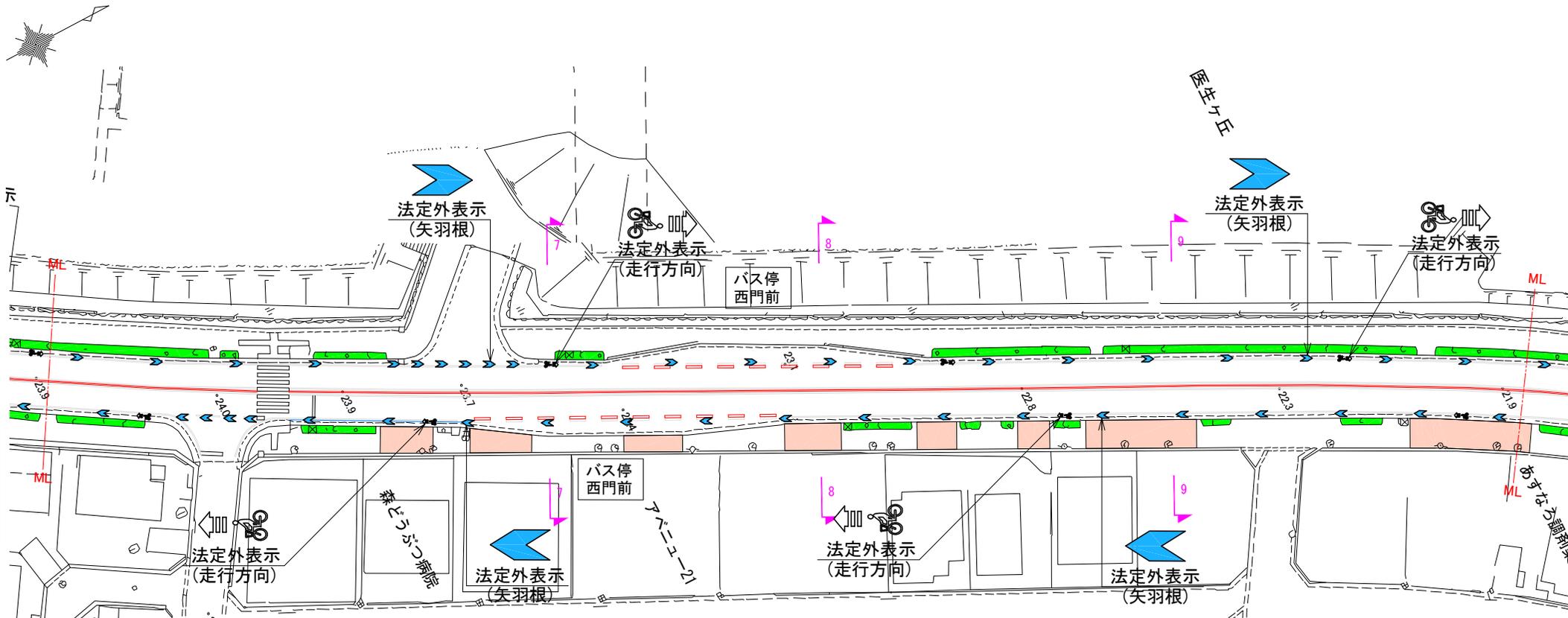
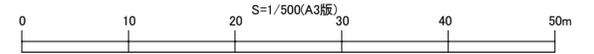


外側線を消去する。
直進車線内に
矢羽根を表示する。

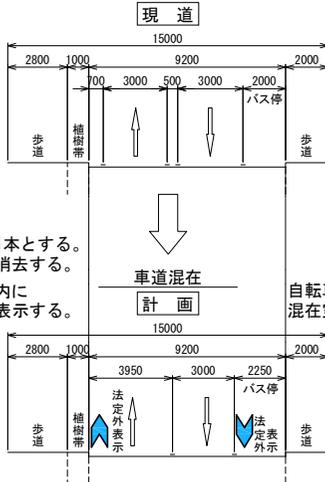
中央線を1本とする。
外側線を消去する。
直進車線内に
矢羽根を表示する。

- 173 -

整備計画図 S=1/500 (A3版)
 (大浦1号線:路線図その4)



7-7 S=1/250 (A3版)

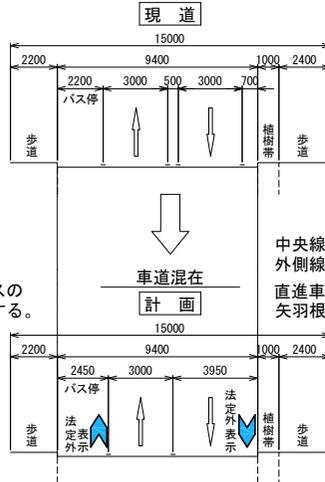


中央線を1本とする。
 外側線を消去する。
 直進車線内に
 矢羽根を表示する。

車道混在
 計画

自転車とバスの
 混在空間とする。

8-8 S=1/250 (A3版)

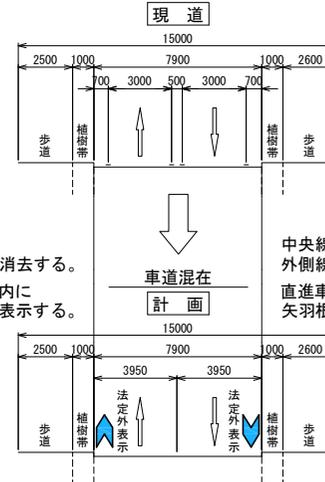


中央線を1本とする。
 外側線を消去する。
 直進車線内に
 矢羽根を表示する。

車道混在
 計画

自転車とバスの
 混在空間とする。

9-9 S=1/250 (A3版)



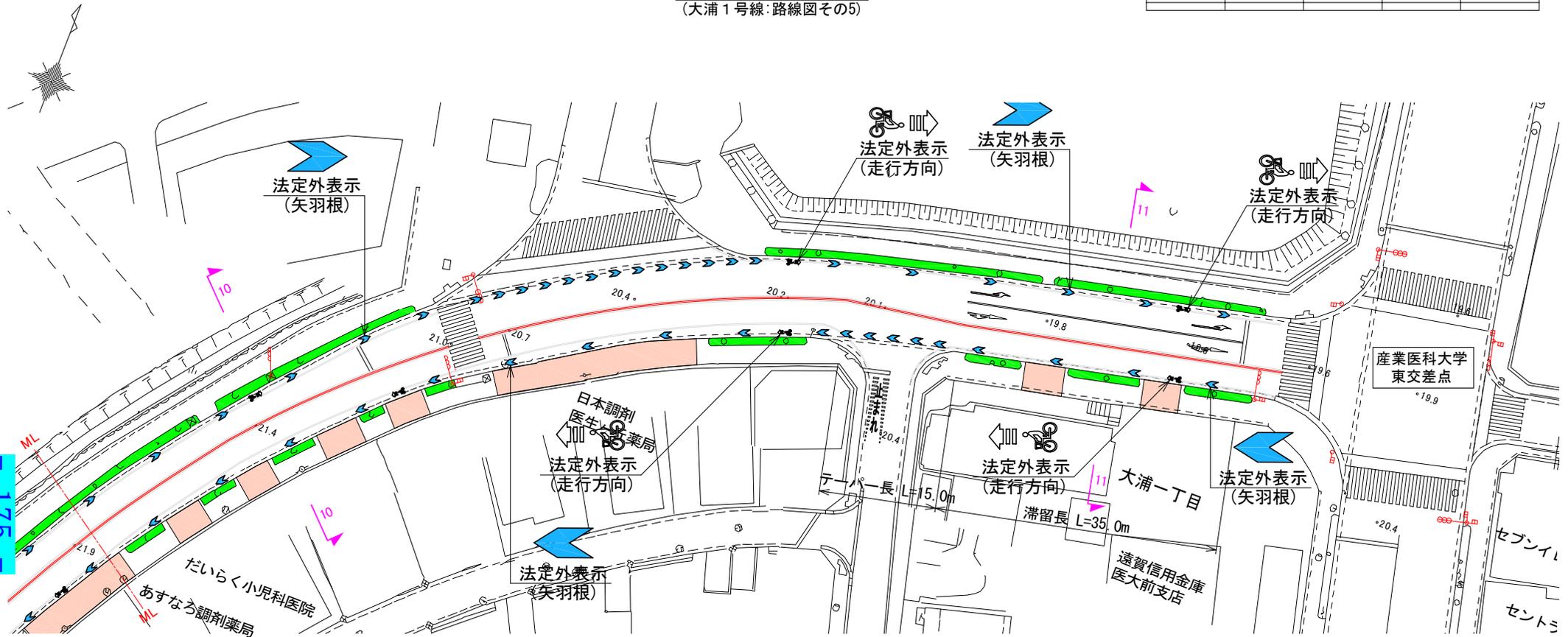
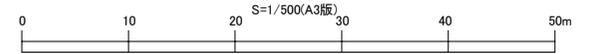
外側線を消去する。
 直進車線内に
 矢羽根を表示する。

車道混在
 計画

中央線を1本とする。
 外側線を消去する。
 直進車線内に
 矢羽根を表示する。

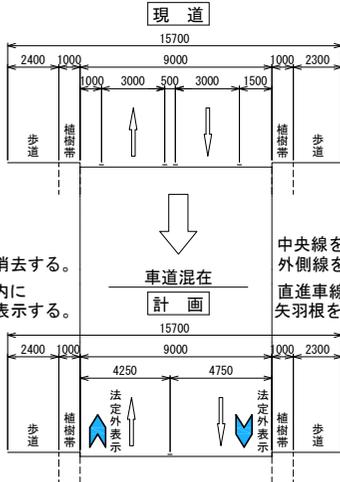
174

整備計画図 S=1/500 (A3版)
(大浦1号線:路線図その5)



- 175 -

10-10 S=1/250 (A3版)

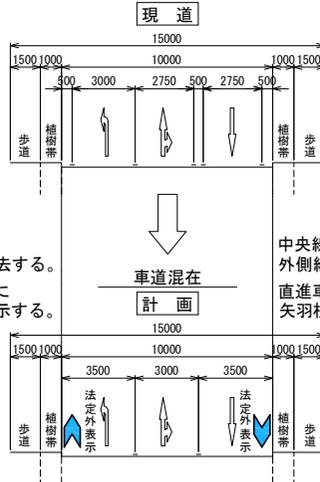


外側線を消去する。
直進車線内に
矢羽根を表示する。

車道混在
計画

中央線を1本とする。
外側線を消去する。
直進車線内に
矢羽根を表示する。

11-11 S=1/250 (A3版)



外側線を消去する。
左折車線内に
矢羽根を表示する。

車道混在
計画

中央線を1本とする。
外側線を消去する。
直進車線内に
矢羽根を表示する。

大浦1号線バス停の時刻表
 <大浦三丁目バス停:上り線>



西鉄バス(平日・土曜日・日祝日)

バスの交通量
 ピーク時間帯:7時台(平日)

西鉄バス: 3 台
 市営バス: 4 台

7時台最大
 7台

市営バス(平日)

時刻	学研都市	大鳥居	黒崎	二鳥駅
7:48	35	33	53	30
8:14	24	20	15	53
8:40	21	20	15	36
9:06	21	21	15	42
9:32	21	22	15	41
9:58	25		14	
10:24	22		20	
10:50	34			
11:16	26			
11:42	27			
12:08	31			
12:34	34			

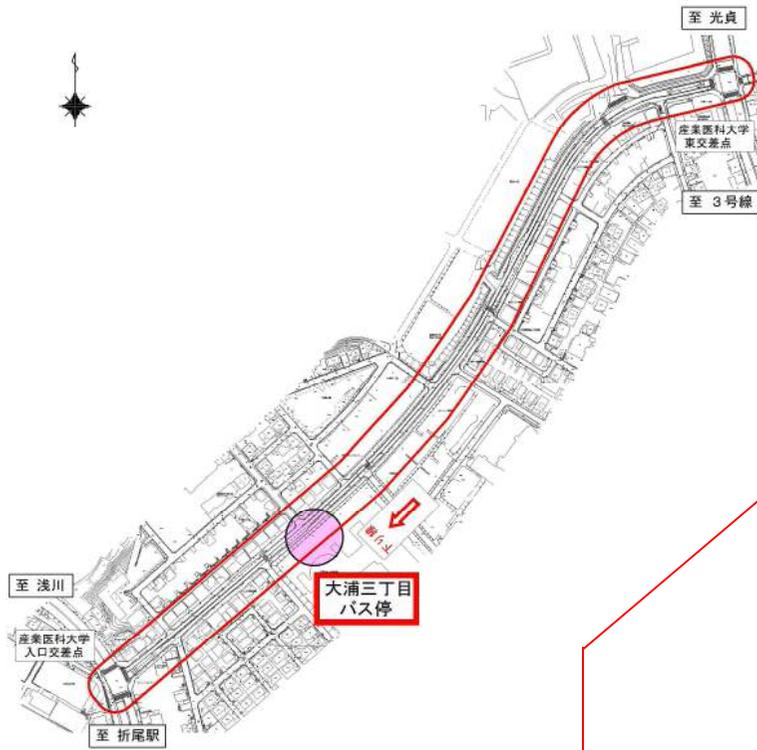
市営バス(土曜)

時刻	学研都市	大鳥居	黒崎	二鳥駅
7:54	33	33	53	30
8:20	48	49	40	27
8:46	26	21	15	53
9:12	21	21	15	36
9:38	21	20	15	34
10:04	21	20	15	34
10:30	24		16	
10:56	24		15	
11:22	24			
11:48	25			
12:14	27			
12:40	32			
13:06	36			

市営バス(休日)

時刻	学研都市	大鳥居	黒崎	二鳥駅
7:47	33	33	53	30
8:13			47	52
8:39			21	52
9:05			15	51
9:31			20	15
9:57			15	32
10:23			15	37
10:49			15	34
11:15			15	34
11:41			15	
12:07			15	
12:33			15	
12:59			15	
13:25			15	
13:51			15	
14:17			15	
14:43			15	
15:09			15	
15:35			15	
16:01			15	
16:27			15	
16:53			15	
17:19			15	
17:45			15	
18:11			15	
18:37			15	
19:03			15	
19:29			15	
19:55			15	
20:21			15	
20:47			15	
21:13			15	
21:39			15	
22:05			15	
22:31			15	
22:57			15	
23:23			15	
23:49			15	

大浦1号線バス停の時刻表
 <大浦三丁目バス停: 下り線>



西鉄バス(平日・土曜日・日祝日)

バスの交通量
 ピーク時間帯: 7時台(平日)

西鉄バス: 2 台
 市営バス: 4 台

7時台最大
 6台

市営バス(平日)

時刻	折尾駅西口	高須団地	青葉台入口
30	30:33	53	53
35			
40			
45			
50			
55			
60			
65			
70	12:33	44	51
75	20:34	43	
80		14	
85	07:39	38	
90	54	10:50	
95	53	50	
100	53	50	
105	09:59		50
110	09:53	50	
115	12:53	49	
120	09	52	
125	04:27	52	55
130	51	52	
135	56	55	
140			
145	03		
150	01:39		
155	05		
160			
165			
170			
175			
180			
185			
190			
195			
200			
205			
210			
215			
220			
225			
230			
235			
240			

市営バス(土曜)

時刻	折尾駅西口	高須団地	青葉台入口
30	30:33	53	53
35			
40			
45			
50			
55			
60			
65			
70	00	19	40
75	01	17	58
80		20	
85	17	50	
90	01		
95	01	47	
100	01	49	
105	01	47	
110	01		49
115	01		49
120	01	50	
125	01	50	
130	01	50	
135	01	50	
140	01	47	
145			
150			
155			
160			
165			
170			
175			
180			
185			
190			
195			
200	01	59	
205			
210			
215			
220			
225			
230			
235			
240			

市営バス(休日)

時刻	折尾駅西口	高須団地	青葉台入口
30	30:33	53	53
35			
40			
45			
50			
55			
60			
65			
70	11	39	
75			
80	57	15	
85	27	46	
90	01	44	
95	01	46	
100	01		47
105	00	47	
110	00		47
115	00	48	
120	00	48	
125	00	45	
130	59		
135			
140			
145			
150			
155			
160			
165			
170			
175			
180			
185			
190			
195			
200			
205			
210			
215			
220			
225			
230			
235			
240			

大浦1号線バス停の時刻表
 <西門前バス停:上り線>



西鉄バス(平日・土曜日・日祝日)

バスの交通量
 ピーク時間帯:7時台(平日)

西鉄バス: 3 台
 市営バス: 4 台

7時台最大
 7台

市営バス(平日)

平日時刻表			
学研都市	大島居	黒崎	二島駅
35	33	53	30
産医大入口・光貞台	産医大入口・光貞台・学研都市北口	産医大入口・黒崎	産医大入口・島郷
60	56	59	34
16	51	29	47
26	16	55	20
22	16	55	20
23	16	38	47
22	16	44	29
23	16	45	29
23	16	44	29
23	16	43	29
24	16	15	20
24	21	21	34
38			
27			
28			
32			
35			

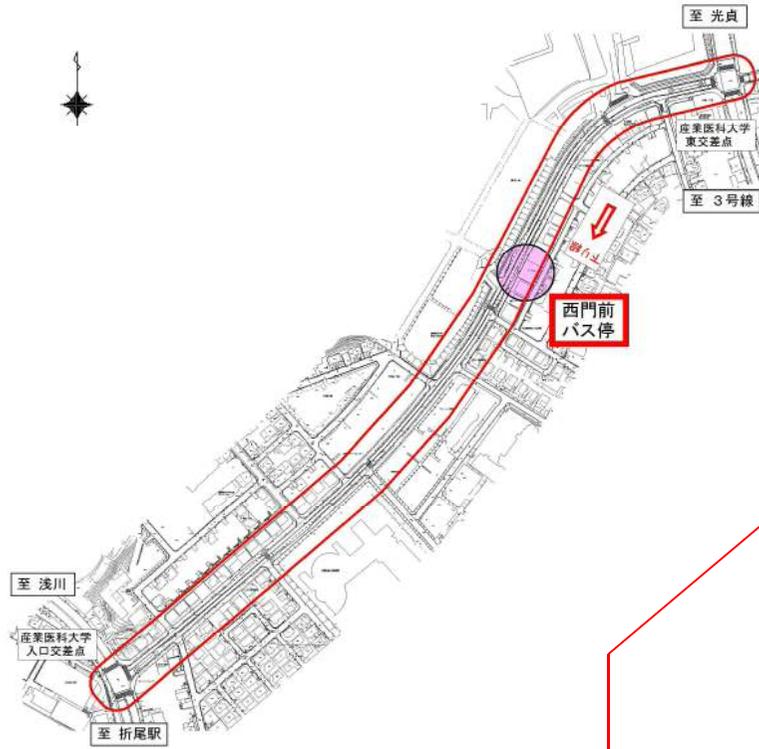
市営バス(土曜)

土曜時刻表			
学研都市	大島居	黒崎	二島駅
33	31	53	30
産医大入口・光貞台	産医大入口・光貞台・学研都市北口	産医大入口・黒崎	産医大入口・島郷
55	51	29	47
49	16	27	20
27	16	52	20
22	22	17	52
22	17	37	20
21	16	35	20
18	16	35	20
22	16	35	20
22	16	35	20
21	17	37	20
25	17	37	20
25	16	37	20
25			
26			
40			
33			
37			

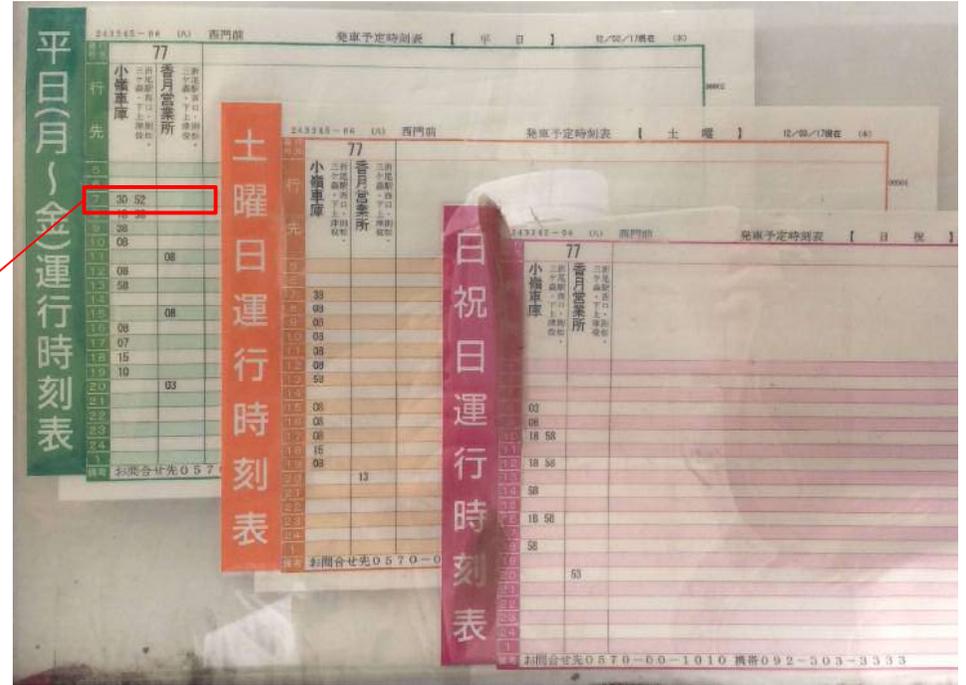
市営バス(休日)

休日時刻表			
学研都市	大島居	黒崎	二島駅
33	33	53	30
産医大入口・光貞台	産医大入口・光貞台・学研都市北口	産医大入口・黒崎	産医大入口・島郷
48	48	53	30
21	22	53	30
21	16	52	30
21	16	52	30
21	16	52	30
21	16	33	30
22	16	38	30
22	16	35	30
22	16	35	30
22	16	35	30
22	16	35	30
25	16	35	30
25	16	35	30
25	16	35	30
25	16	35	30
39			
32			

大浦1号線バス停の時刻表
 <西門前バス停:下り線>



西鉄バス(平日・土曜日・日祝日)



バスの交通量
 ピーク時間帯:7時台(平日)

- 西鉄バス: 2 台
- 市営バス: 4 台

7時台最大
 6台

市営バス(平日)

時刻	折尾駅西口	高須団地	青葉台入口
30	30.33.35	53	53
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			
54			
55			
56			
57			
58			
59			
00			
01			
02			
03			
04			
05			
06			
07	11.31.42.49		
08			
09			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			

市営バス(土曜)

時刻	折尾駅西口	高須団地	青葉台入口
30	30.33	53	53
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			
54			
55			
56			
57			
58			
59			
00			
01			
02			
03			
04			
05			
06			
07	00.18.40		
08			
09			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			

市営バス(休日)

時刻	折尾駅西口	高須団地	青葉台入口
30	30.33	53	53
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			
54			
55			
56			
57			
58			
59			
00			
01			
02			
03			
04			
05			
06			
07	10.39		
08			
09			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			

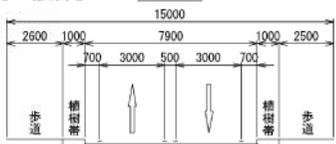
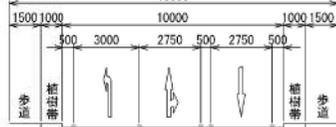
道路構造令の取り纏め<その1>

項目	適用基準	本計画	備考																								
	<p style="text-align: center;">《一般部》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>現況断面</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>現況断面</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>計画断面</p> <p>外側線を消去する。 直進車線内に 矢羽根を表示する。</p> <p>中央線を1本とする。 外側線を消去する。 直進車線内に 矢羽根を表示する。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>計画断面</p> <p>外側線を消去する。 左折車線内に 矢羽根を表示する。</p> <p>中央線を1本とする。 外側線を消去する。 直進車線内に 矢羽根を表示する。</p> </div> </div>																										
①道路の種類	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">道路の存する地域</td> <td>地方部</td> <td>都市部</td> </tr> <tr> <td>高速自動車国道及び自動車専用道路</td> <td>第1種</td> <td>第2種</td> </tr> <tr> <td>その他の道路</td> <td>第3種</td> <td>第4種</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">「道路構造令の解説と運用」P117</p>	道路の存する地域	地方部	都市部	高速自動車国道及び自動車専用道路	第1種	第2種	その他の道路	第3種	第4種	<p>・その他の道路に該当→第4種</p>																
道路の存する地域	地方部		都市部																								
	高速自動車国道及び自動車専用道路	第1種	第2種																								
その他の道路	第3種	第4種																									
②道路の級区分	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">計画交通量 (単位 1日 につき1台)</td> <td>10,000 以上</td> <td>4,000 以上</td> <td>500 以上</td> <td>500 未満</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10,000 未満</td> <td>4,000 未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般国道</td> <td>第1級</td> <td colspan="3">第2級</td> </tr> <tr> <td>都道府県道</td> <td>第1級</td> <td>第2級</td> <td colspan="2">第3級</td> </tr> <tr> <td>市町村道</td> <td>第1級</td> <td>第2級</td> <td>第3級</td> <td>第4級</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">「道路構造令の解説と運用」P118</p>	計画交通量 (単位 1日 につき1台)	10,000 以上	4,000 以上	500 以上	500 未満		10,000 未満	4,000 未満		一般国道	第1級	第2級			都道府県道	第1級	第2級	第3級		市町村道	第1級	第2級	第3級	第4級	<p>・第4種第2級 ・交通量は11,899台/日であるが、現地の現況車線幅員3.0m、2車線道路等より判断し、第2級と判断。 ※12時間交通量が9,007台/12hと大半を占めている。 ※朝・有ピーク時の抜け道として利用されている。</p>	
計画交通量 (単位 1日 につき1台)	10,000 以上		4,000 以上	500 以上	500 未満																						
		10,000 未満	4,000 未満																								
一般国道	第1級	第2級																									
都道府県道	第1級	第2級	第3級																								
市町村道	第1級	第2級	第3級	第4級																							
③計画交通量	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>路線名</td> <td>現況交通量(台/日)</td> </tr> <tr> <td>大浦1号線</td> <td>11,889</td> </tr> </table>	路線名	現況交通量(台/日)	大浦1号線	11,889	<p>・現況交通量11,889台/日</p>																					
路線名	現況交通量(台/日)																										
大浦1号線	11,889																										

道路構造令の取り纏め<その2>

項目	適用基準	本計画	備考																																	
④設計速度	<table border="1" data-bbox="472 268 1090 592"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">設計速度(単位 1時間につきキロメートル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">第3種</td> <td>第1級</td> <td>80</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>第2級</td> <td>60</td> <td>50又は40</td> </tr> <tr> <td>第3級</td> <td>60.50又は40</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>第4級</td> <td>50.40又は30</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>第5級</td> <td>40.30又は20</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">第4種</td> <td>第1級</td> <td>60</td> <td>50又は40</td> </tr> <tr> <td>第2級</td> <td>60.50又は40</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>第3級</td> <td>50.40又は30</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>第4級</td> <td>40.30又は20</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="871 598 1144 619">「道路構造令の解説と運用」P144</p>			設計速度(単位 1時間につきキロメートル)		第3種	第1級	80	60	第2級	60	50又は40	第3級	60.50又は40	30	第4級	50.40又は30	20	第5級	40.30又は20		第4種	第1級	60	50又は40	第2級	60.50又は40	30	第3級	50.40又は30	20	第4級	40.30又は20		<ul style="list-style-type: none"> 第4種第2級の一般的な設計速度の標準値50km/h 規制速度は40km/h(現地規制標識にて確認) 	
		設計速度(単位 1時間につきキロメートル)																																		
第3種	第1級	80	60																																	
	第2級	60	50又は40																																	
	第3級	60.50又は40	30																																	
	第4級	50.40又は30	20																																	
	第5級	40.30又は20																																		
第4種	第1級	60	50又は40																																	
	第2級	60.50又は40	30																																	
	第3級	50.40又は30	20																																	
	第4級	40.30又は20																																		
⑤車線数	<p data-bbox="461 675 1196 732">車線数は、計画交通量が次表の設計基準交通量の欄に掲げる値以下である道路の車線の数は、2とする。</p> <table border="1" data-bbox="481 737 1032 1134"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>地形</th> <th>設計基準交通量 (単位 1日につき台)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">第3種</td> <td rowspan="2">第2級</td> <td>平地部</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>山地部</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第3級</td> <td>平地部</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>山地部</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>山地部</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第4種</td> <td>第1級</td> <td></td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td>第2級</td> <td></td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>第3級</td> <td></td> <td>9,000</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1039 1062 1272 1086">→10,000×0.8=8,000台/日</p> <p data-bbox="481 1163 999 1238">交差点の多い第4種の道路については、この表の1車線あたりの設計基準交通量に0.8を乗じた値を1車線あたりの設計基準交通量とする。</p> <p data-bbox="907 1240 1198 1262">「道路構造令の解説と運用」P176</p>	区分		地形	設計基準交通量 (単位 1日につき台)	第3種	第2級	平地部	9,000	山地部	8,000	第3級	平地部	8,000	山地部	6,000	山地部	6,000	第4種	第1級		12,000	第2級		10,000	第3級		9,000	<ul style="list-style-type: none"> 現況より2車線 							
区分		地形	設計基準交通量 (単位 1日につき台)																																	
第3種	第2級	平地部	9,000																																	
		山地部	8,000																																	
	第3級	平地部	8,000																																	
		山地部	6,000																																	
		山地部	6,000																																	
第4種	第1級		12,000																																	
	第2級		10,000																																	
	第3級		9,000																																	

道路構造令の取り纏め<その3>

項目	適用基準	本計画	備考																														
⑥車線幅員	<p style="text-align: right;">(単位：m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">車線の種類 道路の区分</th> <th style="text-align: center;">車線の種類</th> <th style="text-align: center;">単路部の 車線の幅員</th> <th style="text-align: center;">付加車線を設ける箇 所の直線車線の幅員</th> <th style="text-align: center;">付加車線の幅員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">第3種</td> <td style="text-align: center;">第1級</td> <td style="text-align: center;">3.5</td> <td style="text-align: center;">3.5</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">3.25, 3.0または, 2.75 (2.5)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第2級</td> <td style="text-align: center;">3.25 [3.5]</td> <td style="text-align: center;">3.25 [3.5]</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第3級</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第4級</td> <td style="text-align: center;">2.75</td> <td style="text-align: center;">2.75</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">第4種</td> <td style="text-align: center;">第1級</td> <td style="text-align: center;">3.25 [3.5]</td> <td style="text-align: center;">3.25または3.0</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">3.0または2.75</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第2級</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0または2.75</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第3級</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>[] は、交通の状況により必要がある場合の幅員 () は、都市部の右折車線におけるやむを得ない場合の縮小値</p> <p style="text-align: right;">「道路構造令の解説と運用」P461</p>	車線の種類 道路の区分	車線の種類	単路部の 車線の幅員	付加車線を設ける箇 所の直線車線の幅員	付加車線の幅員	第3種	第1級	3.5	3.5	3.25, 3.0または, 2.75 (2.5)	第2級	3.25 [3.5]	3.25 [3.5]	第3級	3.0	3.0	第4級	2.75	2.75	第4種	第1級	3.25 [3.5]	3.25または3.0	3.0または 2.75	第2級	3.0	3.0または 2.75	第3級			<p>・現況の車線は3.0mである。 ・付加車線を設ける箇所の直線車線及び付加車線の幅員は2.75mである。</p> <p>※基本的に車線幅員の構成は変えないこととする。</p> <p>《一般部》 現道</p>  <p>《交差点部》 現道</p> 	
車線の種類 道路の区分	車線の種類	単路部の 車線の幅員	付加車線を設ける箇 所の直線車線の幅員	付加車線の幅員																													
第3種	第1級	3.5	3.5	3.25, 3.0または, 2.75 (2.5)																													
	第2級	3.25 [3.5]	3.25 [3.5]																														
	第3級	3.0	3.0																														
	第4級	2.75	2.75																														
第4種	第1級	3.25 [3.5]	3.25または3.0	3.0または 2.75																													
	第2級	3.0	3.0または 2.75																														
	第3級																																
⑦中央帯	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区</th> <th style="text-align: center;">分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">中央帯の幅員 (単位 メートル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">第3種</td> <td style="text-align: center;">第1級</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">1.75</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第2級</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第3級</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第4級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">第4種</td> <td style="text-align: center;">第1級</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第2級</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第3級</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">「道路構造令の解説と運用」P189</p>	区	分	中央帯の幅員 (単位 メートル)		第3種	第1級	1.75	1	第2級	第3級	第4級	第4種	第1級	1		第2級	第3級	<p>・車線数が2車線なので設置しない。</p>														
区	分	中央帯の幅員 (単位 メートル)																															
第3種	第1級	1.75	1																														
	第2級																																
	第3級																																
	第4級																																
第4種	第1級	1																															
	第2級																																
	第3級																																

道路構造令の取り纏め<その4>

項目	適用基準	本計画	備考																												
⑧側帯	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th colspan="2">中央帯に設ける側帯の幅員 (単位 メートル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">第 3 種</td> <td>第 1 級</td> <td rowspan="4">0.25</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>第 2 級</td> </tr> <tr> <td>第 3 級</td> </tr> <tr> <td>第 4 級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第 4 種</td> <td>第 1 級</td> <td rowspan="3">0.25</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>第 2 級</td> </tr> <tr> <td>第 3 級</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">「道路構造令の解説と運用」P190</p>	区 分		中央帯に設ける側帯の幅員 (単位 メートル)		第 3 種	第 1 級	0.25		第 2 級	第 3 級	第 4 級	第 4 種	第 1 級	0.25		第 2 級	第 3 級	<p>・中央帯がないので設置しない。</p>												
区 分		中央帯に設ける側帯の幅員 (単位 メートル)																													
第 3 種	第 1 級	0.25																													
	第 2 級																														
	第 3 級																														
	第 4 級																														
第 4 種	第 1 級	0.25																													
	第 2 級																														
	第 3 級																														
⑨路肩	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">区 分</th> <th colspan="2">車道の左側に設ける路肩の幅員 (単位 メートル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">第 3 種</td> <td rowspan="2">第 1 級</td> <td>普通道路</td> <td>1.25</td> <td>0.75</td> </tr> <tr> <td>小型道路</td> <td>0.75</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第 2 級から 第 4 級まで</td> <td>普通道路</td> <td>0.75</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>小型道路</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">第 5 級</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">第 4 種</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">「道路構造令の解説と運用」P203</p>	区 分			車道の左側に設ける路肩の幅員 (単位 メートル)		第 3 種	第 1 級	普通道路	1.25	0.75	小型道路	0.75		第 2 級から 第 4 級まで	普通道路	0.75	0.5	小型道路	0.5		第 5 級		0.5		第 4 種		0.5		<p>・路肩は車道混在で計画するので設置しない。</p>	
区 分			車道の左側に設ける路肩の幅員 (単位 メートル)																												
第 3 種	第 1 級	普通道路	1.25	0.75																											
		小型道路	0.75																												
	第 2 級から 第 4 級まで	普通道路	0.75	0.5																											
		小型道路	0.5																												
	第 5 級		0.5																												
第 4 種		0.5																													
⑩自転車歩行者道	<p>自転車歩行者道の幅員は、歩行者の交通量が多い道路にあっては4メートル以上、その他の道路にあっては3メートル以上とするものとする。</p> <p>また、路上施設を設ける自転車歩行者道の幅員については、上記に規定する幅員の値に下記路上施設帯幅を加えるものとする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>路上施設帯</th> <th>路上施設帯幅(m)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横断歩道橋</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベンチの上屋</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>並木</td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベンチ</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の場合</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">「道路構造令の解説と運用」P227</p>	路上施設帯	路上施設帯幅(m)	備 考	横断歩道橋	3		ベンチの上屋	2		並木	1.5		ベンチ	1		その他の場合	0.5		<p>・児童のスクールゾーンでもあり、歩行者交通量が多い。 ・現況より2.5m程度である。(植樹帯除く) ※バスカッター部では2.0m程度となっている。</p>											
路上施設帯	路上施設帯幅(m)	備 考																													
横断歩道橋	3																														
ベンチの上屋	2																														
並木	1.5																														
ベンチ	1																														
その他の場合	0.5																														

道路構造令の取り纏め<その5>

項目	適用基準	本計画	備考																					
⑪テーパー長	<p style="text-align: center;">減速のために必要な最小長 (lb)</p> <p style="text-align: right;">(単位: m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分 設計速度 (km/h)</th> <th style="text-align: center;">地方部の主道路</th> <th style="text-align: center;">地方部の従道路および 都市部の道路</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">80</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">45</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">40</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> <tr style="background-color: #e0f2f1;"> <td style="text-align: center;">40</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">「道路構造令の解説と運用」 P467</p>	区分 設計速度 (km/h)	地方部の主道路	地方部の従道路および 都市部の道路	80	60	45	60	40	30	50	30	20	40	20	15	30	10	10	20	10	10	<p>・現況より15.0m又は17.0mである。</p> <p>計算値 $Lb = V \times \Delta W / 6$ V : 設計速度 40 km/h W : 横方向のシフト量 3.0 m (付加車線の幅員)</p> <p style="text-align: center;">= 40 × 3.0 / 6 = 20.0 m</p> <p>※設計速度は第4種第2級の標準値である50km/hであると思われるが、現地状況より規制速度である40km/hの規定値を採用していると考えられる。</p>	
区分 設計速度 (km/h)	地方部の主道路	地方部の従道路および 都市部の道路																						
80	60	45																						
60	40	30																						
50	30	20																						
40	20	15																						
30	10	10																						
20	10	10																						
⑫滞留長	<p>$Ls=2 \times M \times S$ M: 1 分間当たりの平均右折車数 (台) S: 平均車頭間隔 (m)</p> <p>以上のように滞留長は計算によって求めるものとする。しかしながら、計算によって求めるところができない場合は、信号交差の場合も信号のない交差の場合も 少なくとも 30m は確保すべきである。</p> <p style="text-align: center;">「道路構造令の解説と運用」 P468</p>	<p>・現況より30.0m～35.0mである。</p>																						